ス長官意見交換

且つのでス

田副戦後、19世紀、東原町警戒があったが家する程のことなく終出快感でデッキを程のことなく終出快感でデッキで検討、遊戯があったが家すで検討、遊戯が着く、微遠は左利のを検討した手である、次人も大力上端と失変で接點な争ふが方人

國患治療の主治醫療院國手病

し、部屋へ行つて、最後の物

船中の林總裁

上の嫉鬼は戦すまいに。 対抗ない、特がして見ても見越込ない、特がして見ても見越込ない

、不安になるだけで

大変であるさ共に、快よくもあつた。それが、腰の中では、不 あたいか味が、髪つてゐるやうで

ものさ見られてゐる

にも言及

新潜水艦幹部

本庄中將赴錦

開助学が何れも 現の状態をみたの

學良の罷免要求

外遊を條件ごして

武藤全權の

度増額の希望

滿鐵共濟係の意嚮

共產會融通金

會融通金

は中央で各方面の意見な職取中になつた、撃長の下野についてになった、撃長の下野についてになった、類別日には實現がつてゐるが、類別日には實現

治代裏本橋 人輔編 據 武 村 水 人制即 地番一州町間公東市生火 时報日溯源社會武殊 所行鑒

分捕つた馬占山の所有品

際に別れの

遞信次官更迭

任選信政務大官 志賀和多利

奉天省總務廳

教友會の牧野良三氏に決定した 関語で 関東京十一日登』 遺信政務次官志

施行機にて上空 る後同日夕

後羅雌にやつて一から特殊の事情

各省猛烈に

復活要求

月十五日創立 交通會社は 滿洲國の航空網統制

ボーイから、

着任後の日程

參議着任期 來る十七日東京出發

二、四日頃新京春 大変である 大変である。 古田豊彦大勝さは一郎 大変である。 大変である。 大変である。 大変である。 大変である。 大変である。 大変である。 大変である。 大数では一郎 大変である。 大数では一郎 大変では一郎 大変では一 大変では一 大変では一 大変では一 大変では一 大変では一 大変では一 大変でな一 大変では一 大変でな一 大変でを一 官民を探待職変會を開く答

位置(本年度一億五千萬圓乃至 銀、北拓等に融通する分穂領六 都資金は一億圓を なほ今後三年間に をは今後三年間に

。臨時議會提出決定

7年三回國(本年度六千五百萬國 7年三回國(本年度六千五百萬國

は概監験大化するになって居り、を

轉補將官別宴 八田副總裁招待 語る 駐日代表鮑氏

企畫の

歐米融線に「はず【奉天電話】 酸にアメリ 像大なる功 にて起った

るため、近くその第一歩ごして谷 野観速名で早良、汪縹旅に通電を 潜水艦(二七○○順) をする事に決定したが、大野は火 十日艦長以下幹部の本 第に輸電単中心に動きつくわる模 れた

|連名で通電發出

うらる丸 十一日午前七時

でなく、その貸出標準も全額こすでなく、その貸出標準も全額につい 一つとするものであるが、一部のに身元保護金全領程度までた谷 **高**第 心は「反日深微断」の夜叉でも

た、何んならお際にかけてもよた。何んならお際にかけてもよ 「強適ぎ」日本及日本人の特性。 繋い者には粘適ぎ、強い者に

は、一種に、明生の質って来ぬのに、 来ないで――一一一一一一人になっ、、明生さんが、このまく、 「能を、立つてゐる」 るのかい」 で、自つた。 春井が

の一弦演の暗闇の中での事が、まざれたらと)





田檢察官長談 料理人等上

八人の多数で悪に休暇には全息会 ボーイが、立つてきて、

赴任途上の

締る

本天変(ときいては地方的外交へ海 事務を處理するため是教外交証の まの親もあったが、今度新に報天 さの親もあったが、今度新に報天 を表現の娘を推開を設置する を表現の娘を推開を設置する を表現の娘を推開を設置する。

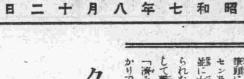
業庫せしむることになった。 体験氏を住館し一切の交換事物を 憲兵隊兩氏赴任

難は、部屋の中へ入つた。春井 ん、更つて来なり 職業店にあ 5 水虫絕中世 足を愛せ

使用上の御注意一ポンホリンは强い殺菌力を持つて居りますから一日一回の塗布を

を選らす惧れがありますゆる御注意願ひます

價 一型五十十 贫 製 製



闘も空で 無念四百に

電十日發

ロサンゼルス

れたので米人の観楽は様立さなつて歌響して居るのに難し優勝な野信し早朝からスタデアムにつめかけた在留日本 ・好子リョーノーを送いる法、海側は女子跳込の一、二、三等た得點であ意識込みだが頭に撒いて得よれる男子首米背米を選いての力が総倉機である、米岡側は女子跳込の一、二、三等た得點である、参加各國選手記十八名、米はビカーコールマン臓を上れて非極からブールに跳込み満島の噂形が博してゐる、参加各國選手記十八名、米はビカーコールマン臓を上野がなフォームで非極からブールに跳込み満島の噂形が博してゐる、参加各國選手記十八名、米はビカーコールマン臓を上野技第五日冒頭の女子飛込決勝はブログラム通り午前八時三十分から難やかに除効され我が総倉侵子臓上最近の投擲に乗り乗り ん濟みません」さ云ふのみ大橋田ら無言で泣いて居る聴気になぐさめら ールを見つめて居るばかりであった。 一種送にし非常な希望なかけ たが俄然四百米の結果は我軍の課題に反しクラブ、 戦び総つてコーチ選手に接けられて し、日本全優勝の機闘も然し タリスのため一二着を占め 上つた横山は泣き崩れて

炳後の大横田及ばず なる

の望み動たる、なほ大横田のラッれに覆きゴールにアソーフィー

松澤氏談 四着横山 一着 タリス(フランス) 着クラブ(米)

けなかつた

檢便實施

七等 鎌倉悦子(日) 六〇鮎七 八等 ソラルセン(デンマー 芝罘船にも

取締を尻目に

ハルビン特電 のルビン特電

南部線では渡

船連絡を開始 ハルビン特電十日韓】南部総双

安く

賣る

當店

0

主義

奸商が

けその後コレラ無腕なので療験に 関野普要構成にて診察をう 開底に東野普要構成にて診察をう 関チ型(三)は上陸後権 上田午後芝罘より入港とお北政部公 日十日午後芝罘より入港とお北政部公 日本日午後芝罘より入港とお政部公 日本日午後芝罘より入港とお政部公 日本日本後芝罘より入港とお政部公 日本日本後芝罘より入港とお政部公 日本日本 永利號を隔離

層不足も市民は極度の不安に貼らて食糧品の資情しみなするので一 また物質及び家

情報

に大警戒

菜良児小

をとにこそ 教験・ 治療・ 保護・ が符つ

賞

四、總本店近江洋行の主要商品ニッニ、決勝戦に出 する二校は何校か(同)ニ、満洲代表校は準決勝戰に出場し得るか否か

應募規定

整育の

懸

と共に係近な各数粉工場に派しス - 郷百陽三元のものが東是官議最悪氏は豪和取締金を出す - 楓五十錢のものが東是官議最悪氏は豪和取締金を出す - 楓五十錢のものが東 物價はますり 後(三平)五

一元一錢七庫のものが八元以上は常郷百儼三元のものが現在は十四個、 一錢のものが三錢牛肉三十錢

本線各驛襲擊

職であつたがこう
東支両部線チチハル宮拉爾基間は

歐亞連絡不通

等學校野球大會大朝主催全國中

豫

想

票

勝校は決定次第店頭

総計画機械便を行ふ事になったかったものであるが今後は芝罘をかったものであるが今後は芝罘を 一郎(デンはまる六日養病自宅にて市内泰公街七〇松浦書三松長男書

邦人幼兒に 泰公街居住者

東は大狼頭し直に 東に大狼頭し直に

決定した 決定した 大定した 大定した

たが軍都の教派によって辛ふじて 支倉庫、交順等に収容され市及び 支倉庫、交順等に収容され市及び 大の情報側の勘職民は衝撃が、東 及び情報側の動職民は衝撃が、東 非常警備 廣瀬中將指揮

滿洲國政府調查

る

日滿軍警で

滿洲國政府

たる光報を至し九日までの状況 - 一端の本書は建想以上の機 に 痛洲國政府の報告によればハルビー

八百戸、家屋流失千四百戸、暨療

全力

ルを

鮑市長語る

五千三百人、家屋館造二千四十二五千三百人、家屋館造二千

難民救濟に

同様に繋えなく養指金募集に着手! ・ では協力して一般民衆の

電話(三三二四番

義捐金も 大連市能量町六十七番地大連市能量可六十七番地 下鳥商店

あ

應急對策 金壹千圓〈壹等式本〉

斷然上

大割引提

便所くさみ止 イマジ芳香油

さゝなり去る七日第一回の運輸付に水害區間は漢船連絡をする

三頭の歐亞連絡列車日本不適のため哈市滿洲甲

何品で



唯洲滿

ト家ヒランプテイ

トランプ 其他色々 ア 牙 陶 器 紫檀細 で 石 類 貴 金 最近本場より新荷着

心他店より絶對に安い

紫檀細工 花麻

札雀

豊富に取揃へて居り

金致します。の場合何時にても御取替又は返れ節或は他店より高價の場合何時にても御取替又は返ります御買上品には絕對責任か持ます萬一御氣に召さります御買上品には絕對正札付にて極安價で御願して居常店は從來の不安なる掛値賣の舊智を廢し御客樣が安當店は從來の不安なる掛値賣の舊智を廢し御客樣が安當店は從來の不安なる掛値賣の舊智を廢し御客樣が安 は

大連市弊城町七番地(大日活費)

福福豐東商店

電話八四七九番

四百米決勝

四分五二秒三

杉本(日)

で実が大きくなったので遠ひつ は抜れて居た、百五十米あたりは抜れて居た、百五十米あたり リムビック新記録) 四分五八秒六 四分五八秒六

記大形ペンシル巻入 き 職 時 計一人 金 腕 時 計一人 金 ル 巻入

一年紙 ハガキ(同枚でも乗支なし) 一番切 十二日(あしのは有効) 一番 カ 十二日(あしのは有効) 一番 大連市漢連町二丁目 あしのは有効)

出場する

一分十科九で四 獨のクッペルス、ノルエーのカー 人工はC組で一 トリオが米のセーア、カーバー、 ほうなが満消は 日の海決勝にはまたまた我が背泳 R 隊選に全部揃び入選 (通)

わが背泳の

然るにたまくる観楽達したハワ

入江は

(カナダ)

八七點五 マン(米)

女子飛込決勝

は第三コースを決ぎスト

スタル (米) 「點五六 「點二二 米)

百米脊泳豫選の經過

本社では過程響響等及のダル艦して満洲スポーツ界にその第一歩をマ東都六大學等闘機響軍を搭除すて人種を交送中であったが九月上でく種々交送中であったが売りたが、 流選手を 招聘

高粱畑に逃込む

宮原派出所

襲撃さる

一家に一個は

備

~ tz

3

より十四まで

奉天から救援

大阪大道館大阪デニ大の

便利で經濟な木炭使用器具

コンロ

發賣元 福 永 洋 行

安藝氏、

無事に歸奉

るのでごうにも

たれる覺悟で

を縛り殆んざ引する様に連れ媚なけるな吹へさせわかを示り上てなり歩るかす夜になるさ順手がなかく、吹べられません、書類素を持つて来たりしてゐた場でその他加風を持つて来たり

十十十年後十一時安全の地震に展示した理解の智能が出来で、一十十十年後十一時安全の地震に接近した理解を記述が表現になる。

・リオ上学が以下五十名機器のた理解が表現を記述がある。

・リオ上学が以下五十名機器のでは、表現を記述が表現で、まり大きなので、まり、実験がある。

・リオートのでは、表現のでは、まれいのでは、まれので 戦傷兵内地へ

> 血肉葡萄酒一本で 武拾圓當る

大の後奥地における冬地の肥飲料 で、一般像とた男士五十六名は十三 日午前七時大連職者、十四日午後 四時大連埠頭九番バース出帆照開 がにて内地に送還される

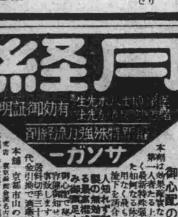
球大倉第二回戦(四日日)十日の本社両部支援主催両部大連教式野 西部野球大會

の利利の報

北西の風晴一時曇



事能意園也(*) 窓干本



金多圆也(1) 夏千

治園也(商品祭)青千本

大阪市東淀川高等崎南海。丁昌四大阪市東淀川高等崎南海。丁昌四大阪市東淀川高等崎南海。丁昌四大阪市大会を

越後屋商店縣貨係近川區豐崎西通一丁目四

昭和七年八月八日昭和七年八月八日昭和七年八月八日の今後共不相鑒御厚情場らん事を編に御順ひ申上候の今後共不相鑒御厚情場らん事を編に御順ひ申上候の書の剛置家議論や御清祭の段を慶賀候陳者。弊店儘会略書の剛置家議論や御清祭の段を慶賀候陳者。弊店儘会 大連市近江町三三番地(東拓向入ル) 御 通 知

リンナ 「清温ないには慢性して日 の情報のでは、 消温ないには慢性して日

櫻井内科醫院

パイスカヤ街の端れ 四頭區ペカル

水禍に見舞はれた

ル

E

>

内科専門



水止めとなったもの三十萬瓲

-五萬瓲見當

北滿大豆

満鐵の減收百十萬圓

日銀監事は就任であったといなり十日銀監事に就任であった。日銀監事は就任であった。日銀監事に就任であった。日銀監事に就任であった。日銀監事に就任であった。日銀監事に就任であった。日銀監事に就任であった。

鈔票引續さ品騰

が未に変りは を がまに変りは を がまたまる

教養塊 一七片分銀塊及爲替

運賃拂 安東も

九圓臺乘ゼ

買氣旺盛、先高見越

では日満で展しては、日満で展しては、日満で展で、 ・ は、 、 は、 、

農產物生產高

何れも相場に達せず ト

= 2

アッセル

収穫を取げた展長の機能費は十七

大〇シュー 一八八一二 大〇シュー 大〇シュー 大〇シュー 大〇シュー 大〇シュー 大〇シュー 大〇シュー 大〇ショー 大

小麥ご棉花の調査

熱荷領半倉證制度實施の件は水一線に就て除くに

る。アメリカ全世の平域は十六ア 一九三年域は二十二アツセルさなつてる である。

| 一九三一年のアメリカ全國に於
| 1九三一年のアメリカ全國に於
| 1九三一年のアメリカ全國に於

度以上打八〇大

生産費內譯

本百八十封度の破骸を銀げた駅民 一百六十封度の破骸を銀げた駅民 一千一封度及至

滿銀總會

重役全部重任

預金貸出とりに

七月口減少

大連組合銀行の現状

(單位千團 印

十六個 貸付金は都市組合百二十六個 貸付金は都市組合百二十七萬四千五百八十個 村落組合金勘定九十三萬百六十七順 さなつてゐる、これを前月に比較さなつてゐる、これを前月に比較されば

郁市村落を通じ 官官 官所省参事官 漢部 信 2 の付帝室會計審查局長官 英部 信 2 の付帝室會計審查局長官 英部 信 2

七十五銭高の八十九

撫順炭礦五工場

生產、販賣發送高

硫安の發送特に対

於ける七月中の生産及び販賣工場その他達順民職所編五工

◆…太平洋の廣纖かに世界の平和て「個な暗がであるのに見るのは鬼」であるのにようか。

概くものと解じていいであ

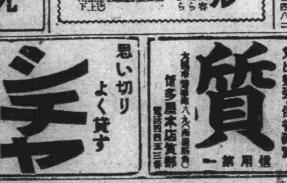
船貨查證料

銀高利かず 一大一兄保合 は共に南支筋多かりとも最高に戦高の海騰も利かず保合、豆粕豆油は共に南支筋多かりとも最高に戦には、南京筋多がりとも最高に銀の定期は大豆は質量能能に銀

汉年 []

産

では一十九月日本 では一十九月日本 では一十九月日本 では一十二回でし なりしら(集)回は十六分の 大りしら(集)回は十六分の では一十二回でし



計五金 四三 1101 公園 1100 公司 1100 替一二 10 4 4 1 mm 270 4 4 mm 270 4 4 mm 270 4 7 mm 270 4 7 mm 270 4 mm 270 4 7 mm 270 8 m 支那の 結局掛け聲だけか

南京政府は九月一日より支那公使 南京政府は九月一日より支那公使 前京政府は九月一日より支那公使 市京政府は九月一日より支那公使 市京政府は東韓にて経過を設料へ の支那職事館にて経過を設料へ るこさ、なつたがその独ひをころ は日本の難支部場に打戦を襲ふる は日本の難支部場に打戦を襲ふる は日本の難支部場に打戦を襲ふる は日本の難支部場に打戦を襲ふる は日本の難支部場に打戦を襲ふる は日本の難支部場に打戦を襲ふる は日本の難支部場に打戦を襲ふる は日本の難支部場に打戦を襲ふる は日本の難支部場に打戦を では早くも反響の整を 關東廳當局では樂觀

重 品

手形交換(十一日) 全一、近天秋 B1010(全国

20 近海郵船株式会社大連代理店 明鮮郵船株式会社大連代理店 日本 新船株大連代理店 日本 新船株大連代理店 大連市山縣通電話(三七三九番 大連市山縣通電話(三七三九番 大連市山縣通電話(七十二番 東駅客信 九 一 商 電話四二六四・五八八八

专店 日日日

を受け取ってるたが七月に至かったのでその後のとでは取ってるたが七月に至ったのでをの歌政航空、担合するに至ったかだけ、出しの歌政航域、担合するに至った、出しの歌政航域、地合するに至った、というでは、対 は 関際メールに對する とでいるというできないという。

辭職事情

南京十一日数】某要人の談によ

河北の苛歛誅求深刻

| 本来は経々深刻ならんさも住民は

学忠萬福麟四主席も東西主席も東

南支各團體 注精衛の六日附電報は國家のた

英皇帝に拜謁

で以て自ら齢職して張學良に一齢職を動告したものである

副主任に于學忠推薦

合省別時局豫算

北満産業の

基礎的調查

米、佛兩國でも計畫

帝政派暴動死傷

hacing &

ココニ七大

八五九

東京十一日数 | 旅秘省より大蔵 | 東京十一日数 | 旅秘省より大蔵 | 東京十一日数 | 旅秘省より大蔵 | 電流出した本年度追加継続上郷 | 電流出した本年度追加継続上郷 | 電流出集業家の正式決定を俟ち、 | (本宮四千圓浦家調査資十萬圓なる | 一八日午前十時より貴族院名派 | で | 一次日午前十時より貴族院名派 | で | 1000円 | 1000

徹底的手段

豫算内示 出でんさしてゐるさ

を まやリッド十日登 本日午後一 なが 常様アサナ氏の 登表によれば か 未定、なほ帝政派は八十二名連 か 未定、なほ帝政派は八十二名連 か 未定、なほ帝政派は八十二名連

らず十二日に持越てこさになった。

西國政府軍

市連大

討伐出動

ため民間に放出

大藏省案承認

司法省

利力である。 参かった際だ、事態直後引微いて 参かった際だ、事態直後引微いて が軍部会部に勝軍を訪れて「定め が軍部会部に勝軍を訪れて「定め が軍部会部に勝軍を訪れて「定め は景氣良く「將軍定めへも紋切型に述べて行

たる武脈を輝かして近く歌ばする 特にその光細ある格子を影り様々 がその日曜祭日も休みなしの澱和のがは百パーセント願ひられて満 かのがは百パーセント願ひられて満 かのがは百パーセント願ひられて満 かのがは百パーセント願ひられて満 かのかは百パーセント願ひられて満 かい

純長崎カステーラを御用命下さいませ

街鍋庫庫大 七五四八電 町日春天本 六〇三三電

らの一生を通じての最も期やかな時で、満一年間は常に本圧将軍へ

過去一年間の勞苦を偲ぶ

豐 養 的 富 生

月 (前 交) 通 番 話 Ξ ナナ == 月 店 (跡行洋田井佐) 七三町勢伊

ります御贈答用に優美な木箱入及紙箱入の各種あ 御註文の際は市内遠近に拘らず早速配達致します 一釜 定價金三圓二十錢

左の通り述べて居る を関き満州國部時承認要認 左の通り述べて居る

世界の奥論を制心中華民國を自 をしめ満洲國の人心を安定し 諸般の實質的施設を促進するため前期議會の決議に基き満洲國

中で自宅の後日報と、八日一により継ぎ何少次を建し伸って自宅のを選出報し、八日一により継ぎ何少次を建し

首相の健康問題

臨時議會を前に各方面憂慮

三九六二

滿洲國即時承認

は窓に政府軍に降眠した旨養表しるサンフルボ勝軍の指揮する叛軍の指揮する叛軍

國民同盟聲明を發す

牧野內府

ける園公訪問

一、九六四

矢野總領事着任 大野總領事着任 上海十一日登1矢野總領事は十 一日午後三時中大連丸で着任した 常粉上に就き報告する出

時節柄衞生的にして滋養百パーセントの

暑中御何申上ます

見童の應接に心から際まされて感激したとを表示する五輪の大會族が着せての熱心な應接振りに各國選手連うはべだけの應接よりツク競技を開くさ共に我等の祖國の選手達の傷にと可愛い山羊を勝利のマスコットに選り

オリムピックの精華(ま

子供たちの

愈よ實現したる

新統制機關

懸案解決迄の經過出

本の記載を表示していると、 を一変を一定に、 を一定である。 では、と、更に従来大連、 を一定でするものである。 でいる。 を一定でするものである。 でいる。 が、または種子篇、安東、奉天、連議 を一定でするものである。 でんとするものである。 でんとするものである。 でんとするものである。 でから、更に従来大連、版職の外が、 を一定である。 でから、要な、を一定である。 でんとするものである。 でから、要な、を一定である。 でんとするものである。 でから、要な、を一定である。 でんとするものである。 でから、要な、を一定である。 でんとするものである。 でんとするものである。

松岡氏奇謝電

最善の努力を期す

事務引繼後武藤關東長官談

◆状見は満六縁続は保護者一人に つき一人を限り電車は無償でよ いこさになつてゐる。然じそれ

◆自分は末だ響でごんな混み合ふ 電車でも車掌か「無質の小供さ んはお縢の上へ願ひます」さい

無賃の子供

の非常時に

を迎ふ

林滿鐵總裁

この傾向

育投 からさは集中

◆数年前に自動車 てその濫用を取り

像な自分の側の座席に坐らせて で乗車物を持つた他の人を立た で乗車物を持つた他の人を立た

社

說

発言山岡原士は長

は事物出職の後次の短く譲つた 協力支援を謝す 山岡前關東長官語る 仕留民の

官は名望幾見共に高く寡言實行者を記されることになったが、武藤新長我襲は官制改革のため今回辭任

十六日頃離京一先づ旅順に除り 連京一先づ旅順に除り ま 關東軍首腦を

齋藤首相招待

一際艦艇立手網に就き協議し定数を 上 大社農立に関する餐社人會は十一日 大社農立に関する餐社人會は十一日 大社農立に関する餐社人會は十一日

鈔票九十圓

対対後場は日米第四回十六分一安 の二十五州四分三を入れて雲市は が 依然氣配強く達に九十圓率乘せを 減じ高値引した

開東廳醉今(十一日)

銑鐵共販會社

は 清洲事態突發 こ同時に東京で編成 され鏡鏡的よび 長等に於て活躍し た日本赤十空社臨時第二数極斑は 今回陸軍大臣より勝遠か響に約て活躍し 中国陸軍大臣より勝遠か響にある。 中国は東京で編成。

三三五

字救護班

定数を決定

なほ山岡前長官は小坂秘書官幣同一

支那の制度を暫定的に踏襲

首相ご會見

出來高(銀 對平

麻袋變らず

滿洲近情報告

滿洲國度量衡法

急速實施は困難

現状においては整施風離 であることは理想さんでは更も歯 に萬國通能だるメートル派を採用 出来る、この意味よりして國民政 に萬國通能だるメートル派を採用 出来る、この意味よりして國民政 が有の現行制度は民國十八年二月に 様本の概度がに更に破正を加へ賞 様本の概度がに更に破正を加へ賞 を表することが想像 は極めて継事であることが想像 は一次では、 を表する。この意味よりして國民政 が表する。

と評問と満洲属の近側を料目午後三時二十分官邸に寮

大阪に立つり経済の釜につく答とでは十三四日頃東京出版名古屋を管は十三四日頃東京出版名古屋とでは十三四日頃東京出版名古屋とでは十三四日頃東京出版名古屋とでは、

は、 ・ 大学性の強い後来の智慣なりない。 ・ 民度低くメートル法の理想 ・ 民度低くメートル法の理想 ・ 民度低くメートル法の理識 ・ 民度低くメートル法の理識 ・ 大学一月一日より東三省において ・ 民度低くメートル法の智識を 1 ない度量輸送が標定公布され、十

養しき距離あること 民度低くメートル法の理想 民度低くメートル法の理想

出來高 一萬枚

4次0、00

一市尺(略して尺)

川一氏來る

ちうさ思ふけれご今は何もらうさ思ふけれご今後は皆さ一緒に手を握っないで思ふがごかればならないさ思ふがごかればならないで思ふがごかればならないで思ふがごかればならない。

部、家庭用品

8 本各 果京風菓子謹製 玉 地名 産

00

調



文化椅子





各組共通

三三三後編引 三三五 七三五 七三五

第四回第六次 竹 六十八番 株二油級の結果た肥の演り當飯者號 機質會當籤者號

3

不思議に當

况午一思

生帝島弘

恥辱させればなられのです。

文明國と

寄生蟲豫防法の實施

しす

究めるのであるがこれが鑑内の このやうに眼に見える過であ

成のためにキャンム生活でもやらな人こか、身體は普通だが元氣警 な人こか、身體は普通だが元氣警

い土地も人数で汚したり、或はよい土地も人数で汚したり、或はよ

きこがしたり、自然の美な非常

▼:梅雨もはれたけふこの頃、 山間に摩濱に、ことはご多くの人 に目なつけられる節所へは白いテ ントが散見されます、これも夏の

よって充滿された炭酸五新は大しいのです、室内に入れた極物に

万 室を開ちて外氣の流通な

(新聞名記入要)

登然天岡師 錦本 <u>第</u>公廣 電子上三京東普提

影物の一物なんで、

たいて取り除くことに努めます。一いて取り除くことに努めます。 からすぐ 類がついて取り除くことに努めます。 一いて取り除くことに努めます。 一いて取り除くことに努めます。 一

での形がざんなに小さくこも機外に見ています。 ここが出来るものであるが、身際に見る であるが、りないであるが、身際に見る

では激素を及ぼさの様な細かい動まって対象とて難きたいものです

い間には多少悪い影響を身盤に及 室に楽山入れてぬましても、室内に閉ち難める事はを変われてぬましても、室内に閉ち難める事

事で一番古い

市車鋲プス店

の形がざんなに小さくさも鬱外の形がざんなに小さくさも鬱外の

寄生蟲に宿貸すな田

解語で にそれは砂上に が関立が可能



野地焼で如何にして酸的おかしく塞てかに虧心して居る「彼好彼氏窓」のい、騒みになつて大瀧谷三本のローブにアラ下つて液を避る他のい、ケーブルカーだが、時能がらアメリカのあちらこちらの出したのがこの遊戯だ、自動車のタイヤを死して考へ出したのがこの遊戯だ、自動車のタイヤを死して考へ

前に他に考へてゐる者が難いので、必ず體內に東食ふてゐるのが難り必ず體內に東食ふてゐるのが難り

は虫を観み過ぎてゐます。かいて一腔の中、航液の中、それか悪が普通に使はれてゐる程日本人にいろいろな過があます。か「蟲が知らせる」などと云ふ言して驚肉の寄生蟲さいつても 「蟲のいとことを云つてゐる」と 「けふは緑の居所が悪い」さか

をでいるでは、 でででであっている。 でででできない。 でででできない。 でででできない。 でででできない。 ででできない。 ででできない。 ででできない。 ででできない。 でいってもこれま でいってもこれま でいってもこれま でいってもこれま でいってもこれま

ありますまい、一端、二端さお見が下で、一端ではできなのや、家族の者が買求であるがたとくへたまつて一部とりでするがだんと、たまつて一部でものはでうづめられます。 これを眺めるがした着なした草花のはでうづめられます。 これを眺めるがした草花のはでうづめられます。 き出て酸素によって病室の空氣をせる計りでなく、これから い間病床にある。 型錄要二錢

夏・の・景・物

キャンプ生活

過勞を避けよく眠れ

自然の美を害すな

タ建家 建築 全物物物

製造卸

本景氣知らず

各玩 種 即 問

本本林金次郎 [akk是町筋末吉備北人西郎 卸造製 お大名的生活であるで味さればなな日本人の生活さしてはあまりに

れは一人「新しい女性」の罪ではない、同時に宗教

内田鎮

B

交具卸問屋 **三萬の富** 市東區南久寰寺町一丁目南東區南久寰寺町一丁目の資本より始まり

開店が出來ます 壹百圓資本にて 脱膿の中にゐる脱

し、この外に

ヤス製造卸

商店に限りカタログ送呈

の事代を裏づけるために宗教が説かれ、道徳が教へられ、

は目の酸にするが、身體内にこれなは身體の表面から襲び來る

切の宗教で道徳で出律さが権威を

別其會優青各 染の旗勝 年國 御各校 好附旗旗旗 み屬 冬物各種 專門卸 商越前屋商 た
商却造製 **計算取** 大阪相互通信社 桐初旗店 摄替六阪四二六一一番

大阪市東區本町通信

カタログ進呈

(7)

一しよに贈りました。

というで 特別のやうな中に 倒つて なました。

来ないんだよ」三大郎さんはお母

三大郎さんはゆふべの寒を小憩に

「わたしはこ

から出るこさが出

と、三太郎ちやないかし

製造即 簡本又兵衞商店 「大大阪」市 粉製造販賣 加藤 電話棚川二三七二番振替大阪一三二一九番店主・小笠、原、奥、市店 田宗一郎 唐店 北城江上通四丁目三番地

病庫皮切一 藥備常用外

主

あなたの

硬くします.

を愛する

12

日。

は

111三です。 精神的の悩を治す

病の特色です 全身的に蔓延

夏;輝:のく

惠:太

陽;

は

3

て

す

然し

さ



変快な感傷! アブラ酸も さらり家しい 清白美容料

りあに店薬の



込み下さい。日ヤケした肌地に、本品の少量をお擦り をも白くし、硬化した肌を も柔くする強力な作用でお

肌を守り美化して下さい。 商工省選定最優自己

東京平尾贅平高店

御活用の 季本

今こそ!

数の傷病將士を看護し四月と聞つて戦傷或は凍傷の勇士

態に千八百八名

人牛の夜勤者は 約年數は南京虫に惱まさる 撫順炭坑の從事員

変を現行することに決定した に然で戦機合同の盛大なる守備隊 に被で戦機合同の盛大なる守備隊 長場

| 第三回京泰水上競技大會 | てある、なほ競技福目左の姫し | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 隈崎部隊歸鞍す

八三四一四〇二二六

先づ大體の計畫から

三月ぶりで歸る

大十邦里の黄沙口附近に於て 中海臓に製はれ九死に一生を 中海臓に製はれ九死に一生を 中海臓に製はれ九死に一生を

海賊に拉はれて

大岡所職社員追悼碑前に於て盛大十六日(都部)午前九時から御艦

義勇軍首腦部の決議

でこれ等良民の脱出を防止せんさ、 を対金地を救めて動を脱り服としてる。 を対金地を救めて動を脱り服としてる。 を対金地を救めて動を脱り服としてる。 を対金地を救めて動を脱り服としてる。 を対金地を対めて動を脱り服としてる。 を対金地を対めているの。 といるのであるといるの。 といるのであるといるの。 といるのであるといるの。 といるのであるといるのであるといるのであるといるのであるといるのであるといるのであるといるのであるといるのであるといるのであるといるのであるといるのであるという。 所に公安局を設置し沿事を推載せしむろこさ

來る十四日京城で

| 「報当」業常続の大児食服及紙様| に送られ興ましく出動した数田寺| 附屬地危機に瀕して

自己を建設し、

大人氣!

能力もスグ御購讀あれ!

野間清治著「榮えゆく道」

不脇曹長ら

盛大な守備隊葬

十三日鞍山で嚴かに

北滿施療班 見當つかず

品の手入法 衣服及調度

申込衣第無代

たが遺穀來の賊さ同一味

海軍大將

證明書を登給し殿軍選

南臺驛に向い

匪賊を逮捕

開原縣下を

の放送で整局でも極力職員の窓房一て百十三人に選下してあるが、近年は安全デー其他一昨年は百六十七人

一条えゆ

く道」

讀後

御威想

害虫と賣れ行き不振

體験より迸る

八の言ん

工學博士

頑强に抵抗

鄧鐵梅軍

をり見解(ま)清水、吉野る三県里の部際に勘震幅の四百名 歌地の下にが安整球場にの呼吸が來襲したか試皮に起いた 関軍調子よく禁止より鑑「伊索有の指揮する五百名の源製を 一回三鉱、二回二鉱、はのて撃ちまくられ、 一般電子の指揮する五百名の源製を 一般である。 一をなる。 一をな。 一をなる。 一をなる。 一をな。 一をなる。 一をなる。 一をなる。 一をな。 一をな。 一をな。

得べき道を敬へて懇切を極む。

八刀會義勇軍合體

各縣に縣政を布く

産業疲弊を恐れて避難者取締

その好個の観然を拝し、實に飲意感謝にたべない。

『祭えゆく道』一冊御歌贈に預り能有拜受仕り歌讀の上車見を左に述べ御禮の御袋拶に代へ申録

世の中に先生以上に成功したる人もあらん。先生に勝る操觚者 易くしかも極めて面白く誠意そのものにて に披瀝しつ、處世の活機を多衆の人に分り 流も多々あらんなれど、自分成功の虎の巻を率直

程容喙の餘地なき稀有の教典と思はれ敬服の外はない。言う換へれば思 思なる時代相を授和する上に偉大なる效果あるべきを疑はぬのである。 臣覧の歌舞伎名トーキー化したるやうな無味を養え、後度讀んでも倦むことなく凶 綴られたる『榮えゆく道』は熟讀すればする

學習院教授 の迸りである。一巻三百餘頁、始めから終 一言一句、野間氏が血の滲むやうな體験 石井

すべき良書といふべきである。 事を繁榮させ、國家に貢獻せんとするものの必讀 惻々として人の肺腑を打つ。

を高唱せられ、人類の大理想出現の道として、 用を獅子吼せられ適切を極む。 宮々實に體験の上に立たると大人 金銭問題經營問題を論ぜられ、進んて報恩の一念 えんと欲す』と云ふ一事を念願して居るものであるが、野間社長の尊き機械と言説に於て、 の言である。私は今日迄の影響や腐世の道が、着もすれば天をのみ見て、地に即せざるの恨 とに撤はれては、蜀鶯の眞味さへも愛郷してしまる。野間社長の前者『體驗を語る』 新著「榮えゆく道」を拜受して、一層大膽に一層露骨に、 男面界八時間観と云ふことも誠に結構であり、四時間間でも簡更結構であらう。されどもソンナこ 『物質を忘れて一神に行かんとするに非ず、物質を買いて神に見 惻々として肺腑を打つ 凶悪なる時代相を緩和 死んだ机の上の學問よりも、寧ろ生きた社 發明界に於けるエデソン家を思はせられる。 に於て、社長が、文書奉仕の世界にありて、 りに至るまで、そこには天地に通ずる大信 命の實學を通して、有用感謝の生活に入り 念に立脚した氏の大奮闘、大精神が漲って、 時間を超越して奮闘して居らる、覺悟は、 吉松茂太郎先生 中龍夫先生 定價五十錢 國次先生 「大調和」の必 鍾馗印 夏季大掃除に 夏季大掃除に 虫の

好で 季の 基小中大 石形形形

界世 ゼヒノ

しの

か 藤澤障腦を V

教 爽 虫 か

٤ T

濕 匂

氣 强

防

カ

割

お片別には

城京•京東•店支

町修置版大 店 商 吉 友 澤 藤 社會式株

避難部落民

蔬菜類の臨檢

選出所に於て連日各戸の検病 の管内龍土塘一帯に取っては

分署を改編

瀋陽警察廳長

コレラ傳播か

正塘全村に

掛網溝へ匪賊

J

樋口 少佐榮轉 六日旅順發 電響を なる官民をスミレに接続し留別のか なる官民をスミレに接続し留別のか なる官民をスミレに接続し留別のか なる官民をスミレに接続し留別のか なる官民をスミレに接続し留別のか なる官民をスミレに接続し留別のか なる官民をスミレに接続し留別のか

から業務を開始した、差酷り小人機器其の影像も完了したので五日人機器其の影像も完了したので五日 でを急がれてゐた安東六道震の鮮立を急がれてゐた安東六道震の鮮

守備隊の異動

力備隊長寮藤大尉が近り

四平

街

線往來 であるが其の後低は機能電流であるが其の後低は機能電五大陸本部階中山大脚が決定 下あるが其の後低は機能震立張倫 下あるが其の後低は機能震立張倫 下あるが其の後低は機能震立張倫 所に軽能を命ざられた、後低は機

◆ 休保次長さんを訪れる者この頃継被をされてまたさか何さかれるや

マミン、各種が繁年表くを多様で ななて 一般が悪くして、地質など 宣うをなて

食肉座談會

田安東院議書記長、小川地が事務 版 順 放 送

してあつた心當所を八型時計黑 五一」は九日 郎氏方では

警戒嚴重

オセロ三回

一時的發精

野歯科醫院

學校報官歩兵中佐促野戦十氏が来、「佐順」今回の陸軍大長動にて旅 本庄軍事參議

に素依を集めて極端の疾跡をなし 下前九時五十分よりヤマトホテル 年前九時五十分よりヤマトホテル 靖安遊撃隊の 開原競馬會

撫順物價騰貴 師作品展脈ふ 宗教講演會

兒童野球大會 應接警官到着

軍部の異動

り二日間鷲地小學校識堂に於て献 出口王仁三郎師の書や書は勿論楽

王仁三郎師自作展

附屬地の

ラマ寺の佛崇拜

職ふ気めに本

たるは確實らしく精平穏に歸し解験の大部隊は既に河西へ引揚

精勤證書授與 日左記署員 瓦

警察定期召集

午後一時選載各動務についた 無縁塚の法要

進をはかれ

無職事役所では來る十六日都是職 地後方日蘇後前在版日本人病院者 地後方日蘇後前在版日本人病院者

は科學的分析の及ばざる質的を指しられ來 を推出して更に其の上 科學の一致 傳說の眞理

> 病後、産後の衰弱 肺病、喘息、咸胃 胃腸、便秘、下痢

▲適應症▼

求家 震きか望む要至急 高級住宅開静地に

早くも世に野線を来せる 同度物たるに乗りはない が敷は實に人種生理の が敷は實に人種生理の が敷は實に人種生理の が敷は質に人種生理の が敷は質に人種生理の が敷は質に人種生理の が敷は質に人種生理の があるを表現と名づける、執 精力の旺盛 比例すると云つて過ぎでない

年割に を大順 すしも一致するものではない、七 をおしても武動力に於て又 中の擬を動しても武動力に於て又 中の擬を動しても武動力に於て又 一 を動しても武動力に於て又 を動しても、 を動しても、 を動しても、 を動しても、 を動しても、 を動しても、 を動しても、 を動しても、 を動してと、 を動しても、 をしても、 を動しても、 を動しても、 を動しても、 を動しても、 をしても、 をしむ、 をしても、 をしても、 をしむ、 をしても、 をしても、 をしても、

の原因であるが、胃腸の養弱は巨の人の整質度は過去の行狀も大な 精性力缺乏 大蒜の臭氣

ませ口である、オセロが世に出 観せられたものが唯一の完全無

入蒜から

子が生れた

マックト を マックト 大連市乃木町六角皇 東中 大連市乃木町六角皇 東中

KKKKKKKKKKK 大連市大山通小林又七支店販賣報 **謄**文殺到◆ CKKKKKK

ノ七 佐藤電六三二三 市内目振きの場所飲食では、一方のをでは、一方ののでは、一方のは、一方のでは、一方では、一方のでは

る。即ち全然増進は精力増進で凡る。即ち全然増進は精力増進で凡

電六六〇一番 二五九五

開腸内分割液の促進をなす

根本的治療効果に於て大蒜は

胃腸の衰弱

貸衣 裳 日隆町 貸衣 裳 葬機

電話二二六四五番

方には薄謝を呈す電二一〇十六 兵點皮膚病あり御知

天帆高級紙生濃が使 白帆高級お化粧紙

(六)

惡疫流行の現今、朝夕の仁丹御愛用により常に胃腸内を無菌 疫豫防、消化、食慾增進、抵抗力の増加を同時に奏効す 弛緩を直ちに回復緊張せしめ適量の胃液の分泌を促す。故に惡 丹は殺菌力强く、胃腸の本質に活力を與 へ機能を旺盛にし

狀態にするが刻下の急務!!

日

世界的の

護身要藥

口中香劑

帰の保健

夫に であ まない。 3. 丹の御常用をお薦めし した健胃効果を發輝す することが絶體の要件 の衛生は先づ胃腸を丈 故に此際に是非、

子容器

大なる賞賛を博し居候 として仁丹御愛用家より絶 に成り「建國デー」の記念品 銀粒仁丹三十銭包に無代添附 施し輕便にして美術的 大滿洲國々旗の五彩を

特別包 三百廿粒 大粒仁丹 包 六十粒入 包二十粒入 包 四百廿粒

理 ◆豫約締切 ◆豫約特價 想 (正價 金二十八圓 的 八月廿五日 金二十五圓 法 すま摄取で所支連大は込申約課

侧市內沙見町一二松田傳 八十圓市內元町二四

在電邦人の肝

銀行された各層

雷闘 を續げ

不可以決勝(女) 市区沙河门伊斯一人五

◆發

行 十一月一日

世界最高級の香水會社、佛蘭西リゴーのものな取揃へ気優 のはかり賣

連鎖街

洋 裝

からざる本邦唯一の大智典!

所信與國帝

判倍二六四 頁百數千二

00

辭 典

シヘフムーリセゲズオアーントローブ

見龍子本

を受ける。 ・ 明女付
・ 明女付
・ 明女付
・ で高側に関いるが明緑に心理ない。
・ 明女付
・ の種鳥種
・ なり聞るるを思さな子供による動師へ等
・ で高側に関いるが明緑に心理ない。
・ で高側に関いる。
・ で高側に関いる。
・ で高側に関いるが明緑に心理ない。
・ で高側に関いるが明緑に心理ない。
・ で高側に関いるが明緑に心理ない。
・ でありまする。
・ で

にはとしているのでのできませんが

身の上の事親切に判斷す

F6.3¥31.50-F3.5¥91.00まで 多種入荷

大連市ナニワ町(イワキ町の角) **湯相 運命鑑**定 センボウビルデイング五階

所斷易連大

洋服商各位

局所新藥

羅紗商

和來高級維約直輸入 商業特約 販 賣店

大連市大山漁六十三番地

山本洋行

多物見本申込募集

申込被下度候多物見本御入用の方は店名捺印の上至急御

御誂へ部とレデーメード部 常に最新流行品豐富 服はユルヤカに

買ひよい店・

なって――遠ざかつた冷悸な頭で

株型は日本退泊の舌を吐き 株型は日本退泊の舌を吐き 株型は日本退泊の舌を吐き 株型は日本退泊の舌を吐き 大連 高橋 竹雪 大連 高橋 竹雪 大連 高橋 竹雪

四五六七八九十二三三古五夫七大元 本日勝繼春戰(第二回目)二千秋元豐二 大元豐二

▲午前六時 ラヂオ陸操 「以下内地中欄、六時三十寸」

連」の人以

H

洞药

てこれは前にも繁緑で難しくお祀 をいて 学館 へるさそれは新にも繁緑で難しくお祀 とた。で 学館 とって窓を購くさ、学館にか とた。で 学館 への とこれは前にも繁緑で難しくお祀 いで 学館 への とこれは新にも繁緑で難しくお祀 いで 学館 へかけつけて見まして。 学館にから 本 が、表月が壁くとまつてのをから考 が、表月が壁くとまつてのをから考 が、表月が壁くとまつてるた。 なから考 ないで 学館 へかけつけて見まして。 ない また ないので と ☆開の疑惑 23 「交が続きれた後、残ぼその環場とに行ってるたのでもた」 さあけみは大勢の客を前におい て、落ち着いて誤り搬いた。

さわけみは職慢に瞬間の客か見

聯

滿蒙史講

コダツク製

新ヴエリクローム

【(ロールフイルムフイルムメックの二種あり)

お馴染の赤黒縞模様の黄箱入り敏感なゲエリクロームフィルムは 光線の具合に観着なく雨の中でさへハフキリモた高度が現れます

天候の暗景に拘泥する必要のない萬能フィルムです

(N)

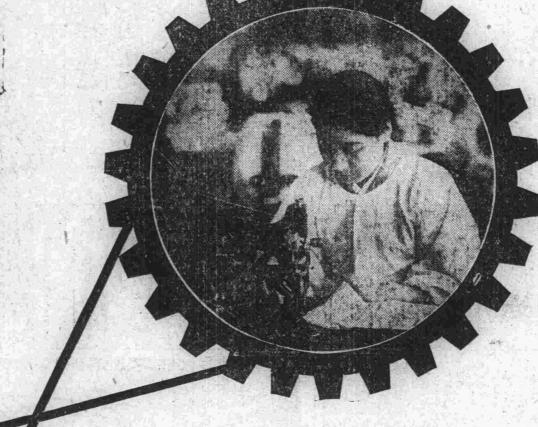
多

審潮

(373)

門一 鏡十五 鏡廿仞定 灰大 堂 光 和 京東

爲懸命下 御引立に酬ゆる 上場では皆様 註文!に





るすに足の好恰いよ

榮足夏勒福

ので、ころうな

ロームフィルムメックは獨特のオーストマン製で支那幅 出品さらて特に全金額要の容器で保護されてゐます 此の新しいメックの特長さては取扱至便部分的現像容易・フィル 全金額箱入り新ヴェリクロームフィルムパックかつポック販賣度 でお求め下さいお馴染の赤黒縞模様入り黄箱に入て居ります コダツク販賣店又は下記で發賣 イーストマンコダツク會社

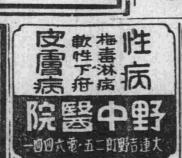


道尿·胱膀·臟腎 春梅·病淋·病層皮













ドイツ共和制記念祝賀共和制成立た記

余はスチムソン氏に適日の演説の説明を求めたのでに無り記者圏に點し

運就につき意見を交換し、

文問題に繋ずる意見な聴取した、會談は前後一時間に亘つたが、出郷大使は辞ノン氏を訪びスチムソン氏が七日ニューロークの外交問題調査會で爲した诺西

おまい、「「優」かならん事を。 ちまい、「「優」の一般の主な響いならん事を。 ちなこのは、愛者の不変生でもある。

か要求でもされたならうご

し、部屋へ行って、最後の物

春がから、強軟館にもせよ、一

りも、難は、自分の心の

自分が、

関しスチムソン氏と意見交換を行東京から副会など一切受けてない、余は近く日本

行ひ、且つ

林總裁の住居

ス長官意見交換

題にも言及

5れてぬることはよいですることはよいですることはよいですることはよいで、最近に関するとのは、またもので、最近に親がち内地震村に親がなり、というないでは、またいというないという。

船中の林總裁

上の頻果は続すまいに。

ふさ、たど、不要になるだけで、それな

「明生さん、障るからと

定までにはなる場

はなほ帰間の川敷を要す

運動型る。

、政策の資格財配の

るものさ見られてゐる

【東京十日登】像で神戸三姿造船一本田中將は十二日朝飛行機にて錦

新潜水艦幹部

本庄中將赴錦

余の自由意思でスチムリン氏の演説についても話をした、チムソン氏に暇るひに行ったのでその呼に瀟溯の一般形勢に開しスチム

なる用語については有會談においては難に非公式に官及せられた程度に止ま飲間長時間の會談へ行つたが有は東洋の時期に関し全般的討論を行び耳に最

全國語通銀行の不動施資金固定員

に推して北支料鎖の大同歌紹を配 悪なりこし、取政・韓後髪を首班 更なりこし、取政・韓後髪を首班

様である

新に戦復襲中心に動きつくある核 新に戦復襲中心に動きつくある核 新に戦後以下統部の本質が養実さ 新領連名で學良、定標館に通電を ・ 計職長以下統部の本質が養実さ 新に戦後に通常を ・ 計職長以下統部の本質が養実さ ・ 本質が養実さ ・ 本質が養実さ

近〜連名で通電發出

の人者家の人

閣、馮から汪に

補同艦水雷

棚同艦航海長

學良の罷免要求

遊を條件ごして

武藤全權の

限度増額の希望

滿鐵共濟係の意響

濟會融通金

はず【奉天電話】

送別のタ

要求額約一億圓

精神での面倉に失敗したが、昨夕。

保作させよご動告したさ、これが 保作させよご動告したさ、これが 保作させよご動告したさ、これが 保作させよご動告したさ、これが

は中央で各方面の意見な隠取中になった、學良の下野についてになった、學良の下野についている。

なほは精衛は昨夜病院から変を消

東京十一日登 帝國在無軍人會 を権大使政権大将の行を盛んにす を花め外孫、陸衛軍、抗称領等の おため外孫、陸衛軍、抗称領等の が後援のもさに十四日午後七時三十 後援のもさに十四日午後七時三十 経歴のもさに十四日午後七時三十 経歴のもさに十四日午後七時三十 経歴のもさに十四日午後七時三十 経歴のもさに十四日午後七時三十 経歴のもさに十四日午後七時三十 を持た。

愈よ臨時議會提出決定

二年計畫で約十億圓さ内定した、

本年度二億八、

て融通する分總額二億五千萬國 乃至三區團(本年度六千五百萬 別、北拓等に融通する分總額六 会、北拓等に融通する分總額六 企働(本年度一億五千萬國乃至 二、不動産資金化のため勤銀、農 は 位個(本年度一億五千萬國乃至

都資金は十億圏を選かに突破する

金部資金融通の方針

時期等廉質原案の最後決定な見た年後一時半蔵棉官脈に開會、非常 時年蔵様官城に降倉、非常、十一日發】大蔵名織は十日 をおいるべき非常時點策豫第大藏省原

億一

で手機である、そこで現に流気が で手機である、そこで現に流気が 散彩してある屋ケ浦コルフ山上の 大蔵里原を一部映造して總差邸さ なすべく響連後限決妻が絵券する はず、なに現とで現に流鏡が なすべく響連後限決妻が絵券する

林滿鐵總裁

まかり、一イか、立つてきて、挨拶を した。難に、ボーイから、鍵を見 られるさ、自分の類か、鼻かに、 でかしら、砂めて、撚吹をされた。 な外らさないでは居れなかつた。

ボーイが、立つてきて、地

コノ西

泛

着任後の日程

赴任途上の

卜田檢察官長談

3

方針

人行發 人輔端 人制却

界 木 鈴 人 治代喜本橋 人 盛 武 村 本 人 地番一冊町間合立。 計製日洲滿社舎式会

配般

分捕った馬占山の所有品

ではって、大阪原教とので、高校説相より十一日の際談になった、大阪原教大機左の近したなった、大阪原教大機左の近したなった。大阪原教との近した。 各省猛烈に

の結果大条館を加へ終六割を削減 の結果大条館を加へ終六割を削減 の結果大条館を加へ終六割を削減

理な行つて十六日の定備職賃に最 は概能重大化するので親られ答称将顧を為しその結果既に能敷の際 になつてかり、その復活要求問題はこのために五日間の時日を置き 後家を附縁し正式決定な見ることするもので親られてなり、お問局



参議着任期

來る十七日東京出發

大股差

向いて、

筑紫中

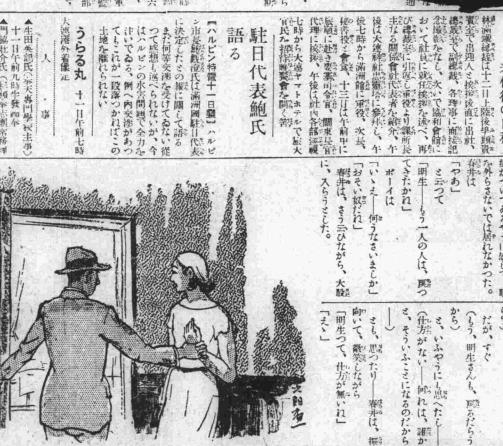
韓復榘を中心に

北支將領團結

局長さして会名あり、 四日頃新京著 無事は大野な能くすることも知られてある、吉田野彦大将では一期られてある。古田野彦大将では一期ら **科斯斯官別宴**

を指統、等等とは、 を指統、等等とは、 を指統、等等とは、 一時間に取り含素としたが、同後大 を指統、等の関係を対象とない。 を指統、等の関係を表したが、同後大 を指統、等の関係を表したが、同後大 を指統、等の対象とない。 を表して、 を表したが、同後大 を表したが、同後大 を表したが、同後大 を表したが、同後大 を表したが、同後大 語る代表鮑氏

に決定したこの報に関して語る まだ何等交渉を受けてぬない従 つて感想も過べられないが、今 けいである、例へ内交渉があつ はいルビンの水害問題で全力を はいルビンの水害問題で全力を はいである、例へ内交渉があつ すってはたいのではないが、今 ン市長趣観浴氏は満洲國諸川代表



本の人、陸軍省長器 名あり、料軍は修書 のである、今日職し のである、今日職し のである、今日職し のである、今日職し では俸大なる功 で表して、天皇 では一次である。 官民な将信服委會を開く等

うらる丸 十一日午前七時

本生田英記氏(平天書門學校主事) 十一日午前九時半餐 郷年 事)十一日午前八時舎聚連 事)十一日午前八時舎來連 事)十一日年前八時舎來連 不是第秀氏(満藤地方課長)十 一日朝奉天から鰻連 管部

帰過ぎ 日本及日本人の特性 繋い者には弱過ぎ、強い者に

で、精神は、緩和いて、特別は、明生の疑って来れのに、 見つて来ないでし 明生さんが、このまゝ、 一一一大になっ

に見通ぎ 日本及日本人の特性に対けてもよ

が、シャンデリアの下で、それない、一般の暗闇の中での事が、まざった。それが、脳の中では、不能の中では、不能の中では、不能の中では、不能の中では、不能の中では、不能の中では、不能の中では、不能のできない。

「輝を、立つてゐる」 るのかいし 職を閉けて、軽泳が

満蒙の戰慄。 を要求してゐるらしいことを、心を要求してゐるらしいことを、心をないではたれなかつた。 さ、そういふこさになるのだから 直木三十五作 つ、明生さんも、見るだら 発しながら 次 春井は、振

戻っつ



----使用上の御注意-愛用家へ ポンホリンは强い殺菌力を持つて居りますから一日一回の塗布を 適當と致します治療を焦つて一日數回も塗布しますご却って治癒

刻臓器のはア 日 挨拶をなし、野 州に赴き同地は 転屯の部隊に別れの 郷したる後同日夕

任護信政務次官(一等) 振信政務次官(一等) 依顧绳本官 牧野 良三

志賀和多利 に外事科

素天変惨暑の程長であった子 を開いては地方的外変に をの読らあったが、今度新に楽天 をかいない。 をいましたが、今度新に楽天 をでいましたが、今度新に楽天 でいましたが、今度新に楽天 奉天省總務廳

明教の在滿憲天隊の人宗冥動により内田郷一背長、新谷選三郎田基 は内地動務さなり十日出帆にいか る丸で前者は新潟縣新敷田、後春 る丸で前者は新潟縣新敷田、後春 憲兵隊兩氏赴任

氏な任命し一切の しむることになった。一奉天

價 大 十 製 製

を運らす惧れがありますゆゑ御注意願ひます

劑

ロサンゼルス

統計司機能便を行ふ事になったかったものであるが今後は芝罘をかったものであるが今後は芝罘を

一郎(ご)はまる六日愛病自宅にて市内豪公衛七〇松浦喜三橋長男喜

また 国内領立的 一二野菜行商のまた 国内領立的 一二野菜行商の

泰公街居住者

難げ今然便等情報なくか

邦人幼兒に

| 東河院に北等するさ葉に大小帽子墨では大源駅と廊に

眞性發生

して驚なくたドブールを見つめて居るばかりであった、 っれたので米人の観察は認立さなつて職事して居るのに難し優勝に財徒し早報からスタデアムにつめかけた も非常な希望をかけ 既の泣きと、日本全を勝の機能も独と たが機然四百米の結果は我軍の豫想に反しクラブ、 戦の終ってコーチ選手に接けられてー

洒後の大横田及ばず たとなる

日本全優勝 一着 クラブ(米) 四分四八秒四 四百米決勝

四分五二秒五 四分五二秒三

檢便實施 永利號を隔離

消毒な行び乗組船員の隔離復使 れてゐる、事態上優別 道報に接心海務局では大騰ぎさ 焼き荷郷である、貼り目下九番パース繁留中の水 て食糧品の鬱鬱しみ に 焼き荷郷である、貼 横不成し市民は極度 組版なので療病院

芝罘船にも 新倉悦子(日) 六〇點七 ソラルセン(デンマー

層不足し市民は極度の不安に騙らて食糧品の 意性しみをするので 一 担対敵がは唇し 慢買されてゐる るので

論告な出した

取締を尻目に

対商が 跋扈 物價はます。

長前張歌ぶ氏は紫利取締令な出す|圓五十錢のものが現在は十四圓、「ハルビン特體十日鹽」棕區行政・市中の物質は自来一倭(三十)五 市中の特別により、このが三銭年版三十銭のものが八元以上的菜館百億三元のものが八元以上的菜館では、然同

安奉線各驛襲擊

愛育の

の催しさて皆標奮つて御熊素を願ひます

等學校野球大會大朝主催全國中

投

票

名箋の鍵

離であつたがこう
東支西部続チチハル宮拉爾基間は

歐亞連絡不通

=

安く賣るのは當店の主義

職売者二萬八千行方不明地総させ る大機割である【新京豪】 によれて電災民三十六萬人にして 等の敷助を繋ずる者十八萬人に上によれて電災民三十六萬人にして 等の敷助を繋ずる者十八萬人に上下またの米部は豫地以上の徽 貫騰者五千三百人、家屋館濱二千瀬州園政府の観告によればハルビ さるも概酷東大な敷に上る見込み満州園政府の観告によればハルビ さるも概酷東大な敷に上る見込み

漫水し多難民機増しつい防水會議は既に哈市及び 遊艇場所の提供食料

滿洲國政府調查

変員長さも日満當局を委員さする 民救濟に 全力を 鮑市長語る

及び傳家師の遊離民は極樂寺、

を得ふこさ、なった を得ふこさ、なった を得ふこさ、なった

船連絡を開始

策につき考究中であるが聴意野東とおける末曾有の大水害極災者救衛 通入場券<

大連市能量前

大連市能量前

大連市能量前

大連市能量前

大連市能量前

大連市

市場

高店

市場

高店

一

一

あ

3

滿洲國政府 應急對策 義捐金も 金壹千圓倉

斷

大割引提

大連市磐城町七番地(大日清傳)

福福豐東商

日滿軍警で

非常警備

廣瀬中將而揮

インガ音油

何品でも他店より絶對に安い

ト家ヒランプティ 豊富に取揃へて居り

▲最近本場より新荷着 其陶實 他 色 器類

紫檀細工 花麻

札雀

電話八四七九番

横山杉本大様田クラブのコ りである、この悲怆なシーンに邦人し思はで濟みません濟みません」と云ふのみ大横田し ラ 質に出るタリ ラブさ五米の差で三着横山杉本こ グ勝ち大様田ラスト けなかつた

の望み跡たる、なほ大横田のラれに潰きゴールに入り日本全優 コーチ 松澤氏談 五着杉本(日)

六着 チヤ リムビツク新記録) 四分五八秒六 四分五八秒六

流選手を招聘

射たれる覺悟で

高粱畑に逃込む

宮原派出所

襲撃さる

育兒之友 無代進呈

一家に一個は備へた

エヤー

より十回まで

泰天から救援

機量合資金社 大阪天道線

でも軍警の警戒をはしてる 今夜は節夜だる驚鳥は語つた『安地さも大警戒をなしてる 今夜は節夜だる驚鳥は語つた『安心を呼吸響であるのを無時間は十日を駆し み機関銃を散せた自動車叛墜山中

物々し

い安東の

の三大薬効

品

賞

のが背泳の 豫選に全部揃び入選

獨のクッベルス、ノルエーのカー

九

を はり 堂々さ 入選、 湾津は B組 い 堂々さ 入選、 湾津は B組 い 学々さ 入選、 湾津は B組 い

一ルセン(ノルウエ) (ブラジル)ス(カナダ) マース(米)

た入江は

組のプラジルのミデイロスは楽権 のボーラが三番さなつた、なほり のボーラが三番さなつた、なほり 女子飛込決勝 ルマン(米)

組の満沿は第三コ

やゝ題かつたが二十五米 スで佛のヌアールニ

百米脊泳豫選の經過

百米脊泳豫選

に見舞はれた

*キタイスカヤ街の端れ

ふの小洋相場CE

内科専門

櫻井内科醫院

A組一着

場する

今秋に延期されることとなった、

本社では過数学問普及の夕を催じ 藤外五名、横濱ボクシング倶楽部 「は種々交送の結果、同氏主宰の東

非常な資献をなし又同時に東京参野性人でもる、同一行の水連は必ずや神野せんでしつ、ある滿洲等風界に重さなす。

安藝氏、無事に歸奉

十十十年後十一時安本郷三原曜五千十十年後十一時安本郷三原曜新の野宮派出所へ襲撃新見さ交戦の戦に本溪湖より宇備撃新まり宇備撃新上の大きな大きなが、大きな大きなが、大きな大きなが、大きな大きなが、大きな大きなが、大きな大きなが、大きな大きなが、大きな大きない。 め党原際に向った『奉天電話』 戦傷兵内地へ

> 血肉葡萄酒一本で 貳拾圓當る

伐で脱儲した鶏士五十六名は十その後奥地における各地の熊賊 西部野球大會

万 (三ッ矢順内人参葡萄酒の日金一個 (三ッ矢のマークのある部分 を (副 対二銭切手貼付にて) 本部宛御送り打二銭切手貼付にて) 本部宛御送り下さい (回金の送り先) 大阪市東淀川馬鸚崎西連 一丁目四大阪市東淀川馬鸚崎西連 一丁目四大阪市東淀川馬鸚崎西連 一丁目四大阪市東淀川馬鸚崎西連 一丁目四

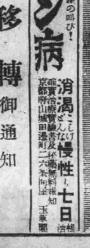
多報

北西の風睛一時曇

等金流拾圖也(商品等)電千木 金金圖也(《) 第千 はがき 三枚宛 れなく



大連市近江町三三番地(東拓向入ル) 御摩博助ら入事な偏に御館い申上候、敬具物仕引候。 知















四、總本店近江洋行の主要商品ニッニ、漁州代表校は準決勝戰に出場し得るニ、漁州代表校は準決勝戰に出場し得る 一解初六月(同枚でも奏支など) 一瓣切六月(同目の宿ゆあ) 一發表九月一日(於店頭) 一般表九月一日(於店頭) 應募規定 るか



貸出勉强。保管確實

「第多屋本店質録」

10 北九州商船出帆

江海郵幹株式会社大連代理店 朝鮮郵幹株式会社大連代理店 日本 朝鮮新幹株式会社大連代理店 日本 朝鮮新幹株式会社大連代理店 大連市山縣通電話 七八四六番 大連市監部通書妻情 大連市監部通書妻情 大連市監部通書妻情

O 大連汽船出帆

日 三 正 正 配 配 对 对 日 日 三 三 正 正 配 配 对 对 日 日 日 三 三 工 日 日 三 三 一 七 国 泛路丸 九月 五 日 日 三 三 一 七 国 泛路丸 九月 五 日 日 三 三 一 七 国 泛路丸 九月 五 日 日 三 三 一 七 国 泛路丸 九月 五 日 日 大 阪 横濱 河 行 宮浦丸 八月十八日 大 阪 横濱 河 行 宮浦丸 八月十八日

たつ下押して上げ歩調に

部隊の表忠碑除幕式

め臨時職會に提出すべき時局医数。極況を話した大陸三年間に総五億時者機總裁を官邸に夫を來訪を表。『東京十日登』政府の議會提案の後四時三十分資本經費が、午後五。を求めた 【東京十日登】齋藤首橋は十日午 一策内容:豫郭蒙大麻を内示し腕解

電源な決議してるるので外移省で - 電源な決議してるるので外移省で - 電影の第二十二級

各省別

時局豫算

軍時常軍

10,000

法

10,000

満洲承認の

辭職事情

救策豫算案を内示

南京某要人談

記す第3つが軽なこと 話』 記が呼號と中央財政部 困苦に関リ苦みつくある『奉天電話の結果、腕果良は横一誅求は益々寮新ならんさし住民は

河北の苛斂誅求深刻

日本軍部の對支態と解れ せしめ日支直接変

洲に製する措施一歩な過れば支那一静職な動告したものである

調查團委員會

をを

誤學良に對し下

秋風會よりの學

近の民衆は後梢さなるべると精権の六日附電報は國家のたと海附

は観測してゐる、然るに學良は今上は影響してゐる、支統全土の民意斯以なる。

自決せざり

拓

なかった 若槻總裁談

される様希望をのべ

駒井長官招待

研究會より

郭駐英公使

市連大

英皇帝に拜謁

政を設明職取午餐を共にした政を報中の刷井長官から滿洲國の現場を設明職取午餐を共にした

見後郷は応然記書に語る。 地下には御機嫌いこも施はしく 極東の事情にも稍通して居られ を主事の事情にも稍通して居られ を主事の情勢の は今の平常に復しま形の一般政地 は常着やみた事を言上した所、 いき都熱心に関召された

時局匡救のため民間に放出

閣議で大藏省案系

4-11-1101 74-11

ヒットラ

國際メール拒否

/那郵政當局突如

內閣顏觸

登 MM相 グルテラ 農相 プラウン 農相 ボルト の MM ボルト

受取を拒む

山海關局長の非常識

徹底的手段

で『マドリット十日登』本日スペイで『マドリット十日登』本日スペイを寄政派の叛龍無形の叛龍に開して一場の叛龍無不べく國内の叛龍に開して一場の叛龍を取る方針でおるさ力に降し、和終つて政府信任来を表決に対し、和終つて政府信任来を表決に対し、和終つて政府信任来を表決に対し、和終の表表は関連に関連に関して、

慣慨し辭表提

政府の救農策

上不滿

豐 富 養 的 生

交)通 = 話 = ナ 番 月 (跡行洋田井佐) 七三町勢伊 功成り

ちの一些を通じての最も無やかな時で、 一意時から今日流の

村 でゆってきてせらしてかきたくなっ ちゃていっくくしてからですれ」など 「「をなくい間の言葉を述べるのな」では「からしてからですれ」など のかっていっくしてからない。 が軍司会部に際軍を訪れて「定めがのた器だ、事態直後沿嶺いて、 をかつた器だ、事態直後沿嶺いて を富然のこさだ、それた來る人 を変る人も叙切型に述つて行く 人位は景泉及く「将軍定めて れてゐまず」よこ嘘にも威勢のの れてゐまず」よこ嘘にも威勢のの れてゐまず」よこ嘘にも威勢のの ない疾夢をする者がありさうな

慰問者の一千道一律な疑問な

がその日職家日も依みなもの郷森がその日職家日も依みなもの郷家とかられては百パーセント献ひられて満瀬区1年の地園か告げ経後送頭敷を変したの光輝ある権力を辿り続くこれを設施を築からて近常と失せた、特単は今を全に、特別は1年での光輝ある権力を辿り続くこれを設施を築からて近く凱旋するという。

復黨希望を 三木氏拒絕

の日夜打ち通しての澎瘍を贈かにさ終軍思びの住友副官だけに將軍 動られ國際的に重要問題さら は大いに注視されてゐる。奉天

暑中御何申上ます

時節柄衞生的にして滋養百パーセントの 純長崎カステーラを御用命下さいませ

ります御贈答用に優美な木箱入及紙箱入の各種あ 御註文の際は市内遠近に拘らず早速配達致しま 釜 定價金三圓二十錢

愈よ實現したる

今つ満洲新國家の建設に到して日本の態度を一決され、更に、 大面に於ける南線の注意動も、 方面に於ける南線の注意動も、 を時代ともなつたが、經濟 方面に於ける南線の注意動も、

內以行十五

せられるのみである

るが此で即ち満洲國の屯艦兵さして新光順さしての叛人移住を歓迎て とての叛人移住を歓迎て

武雄少佐の剛氏である。

仕任中、在留民の 協力支援を謝す 山岡前關東長官語る

のため慶祝の念にな長官を得たさい

は事務引撃の後次の処く語つた

事を知りながら連絡が称を養行の通信機関の完備してゐる大滿 ◆水雪は元々天災故致し力がない

◆長春驛貞は日先は誠に親切であるともすむのでます。

事務引繼後武藤關東長官談

關東軍首脳を

その勢を結かこさゝなつた

武藤大將口

得難い最適任者

坂西利八郎中將談

任の疾形をなすはずである 齋藤首相招待 後行されるので 滿鐵慰勞宴

關東廳辭令 (十日)

御影池於雄

「大大尉官、佐官」一日夜行はれる密、奉天電話」 「人つたが今次の陸軍」独秀家を儲す、商師懇談の本民軍 いた十日午後三時栄養。ヤマトホテルに裸体して盛大なる がた十日午後三時栄養。マルト・、商師懇談の本民軍 が会に成し、商師懇談の本民軍 トホテルにて

滿洲國度量衡法 心速實施は困難 長)十日午後八時看到車にて來 | |使氏(交通部線道司庶務

(補鐵囑託) 十日入港

麻袋變らず 商

支那の制度を暫定的に踏襲

一覧 張泰良下野 ・後高さ續騰を容れ審市も、大阪三品後場三圓万至一大大阪三品後場三圓万至一大大阪三品後場三圓万至一大大阪三品後場三圓万至一大大阪三品を持二個万至一大大阪三品を持ちません。 綿糸續騰

前者十ケ年の循環期間はいてはこか延期運動する像かに一年有餘なるにも前は発症と抗性を感じてはたないではらればら

一萬枚三三六

トル法の智識乏

乳酸飲料・ 美味滋養經濟 御進物用一半二 を兼ねたる 夏の好飲みもの 打打本本 2222





は我政府及び既総新殿の各機関で の監事者とす 【東京十日餐】邦人の湍洲國移民 選編業其他近

(は) へへ韓復製や闘鰯山に併合なり田島を持つている。

滿鐵單名手形

千萬圓以上の

はないから、ごこにでも動き得る、 ないから、ごこにでも動き得る、 ないから、ごこにでも動き得る、 で、何や朱に一定の地態は はないから、ごこにでも動き得る、

移住歓迎

子供たちの オリムピツクの精華(ま) 應援

、童の熊綴に心から馴まされて底派したさま表示する五輪の大脅族か着せての熱心な底接板りに各國選手運うはべだけの態援よる近輪の大脅族が着せての熱心な底接板りに各國選手運うはべだけの態援よい機能を持つされて 新統制機關

を打破して在清機関の統一を職権をしての関係は最早議論や研究。関東長官、清潔認識、總領事に、総領事、清潔総裁の四類政 同僚は在清四頭政治の統領をおいて、ことに作って、に多年の歴史を見るに至り、こ 関しては外務大臣の監督を受しるが、 おて居る関係上、現行制度の海域連載在任中において、 めて居る関係上、現行制度の海域連載在任中において、 めて居る関係上、現行制度の海域連載在任中において、 めて居る関係上、現行制度の海が高いて、 の地域事は関東職事が置かをしたが表といる。とかしてが多く時の監督を受け、 変して、 の地域事は関東職事が置かる。

懸案解決迄の經過出

ででですら民政器ととこと、 歴に従来大連、旅順の外

一、四機關對策を避げ各機關の所管低項を統制と消務の統制を為 の影響をおいて大局 数置する家は野外閣 数での際に鑑力 ないて大局

まな消滅して世州の水戸法に来るにはメートル法に依 あるべきも一方従来の風感、間響をは

名 報定位を保存して民衆の便利な での過渡的繋法さして前記の國民 政府継定の度絶動法な を対応継定の度絶動法な 後來の情質を尊重して強制のしてある、故に淄洲國におい

民 長官は、いつも無関に物のはさまなり利く場合もある▲スチムソンのより利く場合もある▲スチムソンのよりではないが、情報的攻撃さいな手も可ななないが、情報的攻撃さいな手も可なないがある。

日本各地名 産 8

文化椅子 会式排 大連

方町五番地電記三〇へ七番電記三〇二番電記三八三三・二二五〇三番電話九五四五番電話九五四五番電話二八三三十二五〇三番

選び高値引えた 選び高値引えた 選び高値引えた 選び高値引えた

等無砂

水四回第六次 六八 十 八 十 吳服店

特別鑑定受附、共産の運の道が教へてはない。

不思議に當る

日

"病

如代

女性を支配する「新女大學」を一日

他人だ「女大學」等は打ちずて

勝山洋行場根フトン専門

PVA.

お大名前生活であるさ申さればなな日本人の生活さしてはあまりに

りません。

性病科

「経道鐵等が建立されればならない、触人だ「女大學」等は打ちてなれば先づ新らしい社會事質に基いた新戀愛道鐵、新性道鐵、新經道鐵、新作道鐵、新經道鐵。」

き感があり禁忌数、鬱道微、鬱法律より鞭に現代こそは心脈の鬱疹だ性が多くなつて来た「新しいが性」さばこの種が性の代名詞の好失ふ目が近ついて来た、否その懦弱を失はもめるやうな行動をさるかくも可能さなつて來るさ共に一切の宗教さ道徳さ法律さが構成を

内田医院

にぬて、知らず

内田鎮

の本さ

底に持合せが無い等であって貧乏 た難いて平穏で貼られる餘裕はお を離いて平穏で貼られる餘裕はお

れたのである、

婦人の經濟的獨立が

は目の敵にするが、身體内にこれをは身體の表面から襲び來る

が要され、この外に腱臓の中にある が吸血感、 概型管の中にある が吸血感、 概型管の中にある が吸血感、 を ができた。この外に腱臓の中にある ができた。

店に限りカタログ送呈

IJ

する社會であり風倫の支配する時代であることへ思はれるやうにな

しいが性」の罪ではない、同時に宗教

膨膿的態味を影性からうけやうさも、いかに親切なる良きまでさしての機能を持つものでなかつた、婚人が如何に終済的鑑立が可能さなるまでは男女同極論は何等計會的

同生活を驚んでるさ云 ではない。こ思いまで

五つても過記

日本に居る寄生識の名を駆げる ならば一番多い鯛蟲を始めさして ならば一番多い鯛蟲を始めさして

んでると云って

經濟的極立が可能さなるまでは男女同権論は可しそれは砂上に使てられた機関に過ぎなかつた

が 婦人の

本職物のものであって私ご

たり、繋い子供を「紫癜」さ云つばかりゐる見を「泣き蠱」さいつ

多くゐるのが腹の中であります

籍名問屋案内

「愛撫」にてぎなかつた。

にすぎなかつた。

た裏づけるために宗教が訳かれ、道徳が教へられ、

大切な血を吸ふつ 作むさい本政 画坊あた図太

(7)

三太郎さんは、おい! 一しまに贈りました。 、その晩ば小様さ

ほつちで乳炭のやうな中に動って 三太になっないかし

「だが、お前はきつさ程を数ひ出 さんの顔を見上げました。 三大郎さんはゆふべの髪を小塚に 「これかられ、

あるかさ申じますさ、元來我々人それでは何被こんな選律が必要でもれては何被こんな選律が必要で ての書かなず方法もいろくていると大響力をし んいろいろか 例へば較、風、量、 蜘蛛、棕黴のダニなご酸へ上

100

名響でも何でもありません。否むな法律の實施されたことは決して大学に濶歩する我國にこんな法律が實施されたことは決して

文明國とし 恥辱で 寄生蟲豫防法の實施 しす

匹の蚤が飛び出したなら誰でも目 の中に入つてゐるので直接際に見りつくものであるからすぐ鏡がつ へ出て來れば、いづれも既で見る人の眼につき易い皮膚の表面にさ その鰻がざんなに小さくさも燃発:人の眼につき易い皮膚の表面にさ その鰻がざんなに小さくさも燃発:人の眼につき易い皮膚の表面にさ その鰻がざんなに小さくさも燃発:

して仕奉はずには縁がすまのでせ 究めるのであるがこれが他内の起きならば誰もが氣がついて驅除にしまる患であってのやうに眼に見える患である。このやうに眼に見える患である。 さなるさ平穏でこれを養つてゐる

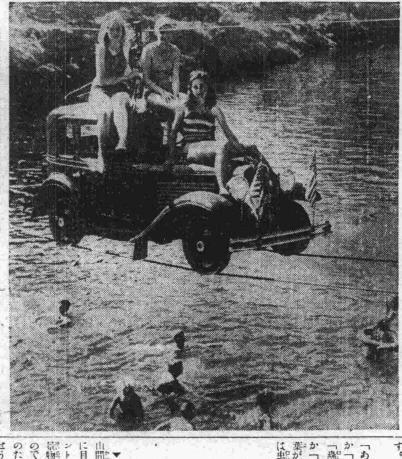
は、先う過勢しなければならないことは、先う過勢しないここが大場です、それに夜甲畦暖できないさいまです、食事は臓器料理でなくないことが大場でもないません。

寄生蟲に宿貸すな

7

マ…キャムア生活は虚解な人には多少の冒腕を伴ひますが、顕性な人とか、鳥物は普通だが元氣養のためにキャンム生活でもやら

マー・で注意して戦きたいものです。 は活かする人は附近の人家や他人 生活をする人は附近の人家や他人 生活をする人は附近の人家や他人



キヤ ンプ生活

過勞を避けよく眠れ 自然の美を害すな ▼・それに第一便所の設備がな 人ければ指角のキャンプ生活も転像 人が非常に多いので蠅の驅除を行ひ が非常に多いので蠅の驅除を行ひ 食物にさまらの様にすることです をしてまらの様にすることです それに第一便所の設備が ぜうか?南満保養院の遠藤院長は何なる影響を病人に奥へるもので

く成長してゐる草木を切つて群にい土地も人類で活したり。まし、 を共に吐きありませんが、人體から養 散する炭酸瓦斯は、難に炭・ 出すさころの炭酸瓦斯は、難に炭・ 出すさころの炭酸瓦斯は、難に炭・ 出すさころの炭酸瓦斯は、難に炭・ は物から 大き出すので、植物から を共によって、植物から で、 は物から を共によって、 は物から を大きによって、 はった。 になる。 にな。 になる。 にな。 になる。 にな。 にな。 になる。 にな。 にな。 にな。 にな。 にな。 にな。 にな。 悪いのです、室内に入れた植物に遮断することは病人にとつて最も 散する炭酸点斯は機温さ共に農産なまつて充満された炭酸点斯は大し 大した事はありません 室を開ちて外氣の流通を

い間には多少悪い紫雲を身體に及 れかさいつて、これも

ち、わざくこれな室外に持ち出した。というさくこれな室の機能はさへ充分してありました。 室内 は感ができません、然し機能を網に 大阪で一番 行流錢1 ークロ > 製造卸商 向車鋲プス店

本又兵衛南店 商



登賽地焼で如何にして離白おからく暮てかに腐心して居る「彼女彼氏塞」のい、騒みになつて大流行三本のローブにブラ下つて液を纏る鬱のい、ケーブルカーだが、時節からアメリカのあちらこちらの出したのがこの遊戯だ、他動車のタイヤを残して名、 前た他に考べてゐる者が弱いのでればこのやうな蟲の一匹や二匹は、のやっな蟲の一匹や二匹は えの結果あまり無にもどめないさ

斯瓦酸炭るす散發夜

演奏させる許りでなく、これかられた眺める病人に清々した氣分を

何なる影響を病人に奥へるものでちの植物の養散する炭酸瓦斯は如 型錄要一 各種即問屋

タ建家 建築 全 金 物物 五回曜覧 夏冬通じて休む事なら 中ラ バー自働注入製菓機知らずの金儲 製造卸 錢

(新国名記入要 大阪市西區北堀江上通四丁目三番地大阪市西區北堀江上通四丁目三番地大阪市西區北堀江上通四丁目三番地大阪市西區北堀江上通四丁目三番地大阪市西區北堀江上通四丁目三番地 大阪市西區南堀江上 川二三七二番振替大阪一三二一九番 店主 小笠原 魚 市 店

二一五三二 十十十 定 圓圓錢瓮銭 價

下神明田神京東 堂 然 天 岡 師 錦本 敷効資 香ニヒニー京東管振 番ミニー合下語電

病慮皮切一 藥備常用外

卸造製

若林金次郎商

唯一無二の良薬は此の肉體的苦痛、 「「「」」です。

文具 印用屋 イチャ 街店 大阪市東區南久賀寺町一丁目 大阪市東區南久賀寺町一丁目 大阪市東區南久賀寺町一丁目 大阪市東區南久賀寺町一丁目 大阪市東區南久賀寺町一丁目 開店が出來ます 壹百圓資本にて 製造卸 5 ht a 2 さ 病の特色です 醜痛さ、疾 全身的に蔓延

変性な感觸! アブラ酸も さらり涼しい 清白美容料

桐初旗店

振替大阪四二六一一番

カタログ進呈

大阪川東區本町通信濃橋町

具動ク

大阪市西區阿波座上畫 电角压

りあに店薬の



をも白くし、硬化した肌を 肌を守り美化して下さい。 も柔くする強力な作用でお

商工省選定最優自己

今こそ 込み下さい。日ヤケした肌能に、本品の少量をお擦り 活用; 0 季

H. あなたの を愛する Y します さあ は 柔



夏;輝等 3 0 惠: 太記 陽; 2 7 は 宣

睡眠五時間以內

約年數は南京虫に惱まさ

3

は今年で四子九百九十五人に達し 時は徹息全くなく睡販の権行最らが 経つて遺脈には折離入の供輸を参 斑 (西部線)第二班(野京線)は、が 経つて遺脈には折離入の供輸を参 斑 (西部線)第二班(野京線)は、が 経つて遺脈には折離入の供輸を参 斑 (西部線)第二班(野京線)は、が 経つて遺脈には折離入の供輸を参 斑 (西部線)第二班(野京線)は、が 経つて遺脈には折離入の供輸を参 斑 (西部線)第二班(野京線)は

年人には後撒き供養が行はるゝこれには を加って遺脈には折維人の供物を を加って遺脈には折維人の供物を がいる。 はいる。 はい。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はい。 はいる。 とっ。 とっ。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。

追悼會

撫順炭礦の

前長を唱道の旅大の國際都市化客の職米機線が終へ降低したが山間の職米機線が終へ降低したが山間の職業を開発が研究のため

旅大國際都市化案 先づ大體の計畫から

水上競技大會 來る十四日京城で

隈崎部隊歸鞍す

野村位の為め去月十六日動呼の動。 備像の関係部隊は海海線朝陽鎮御軍討伐の為め去月十六日動呼の動。 備像の関係部隊は海海線朝陽鎮御 附屬地危機に瀕して

開原縣下を

海賊に拉はれて

三月ぶりで歸る 支那漁夫の海賊物語 匪賊荒らす せる惨事あり、被害 用傷を貫はせて金 を鮮農に銃弾を 明解原蘇下耶

すべき良書といふべきである。

野間清治著「榮えゆく道」

大人氣!

大賣行!

大增刷出來!

自己を建設し、

大刀會義勇軍合體 台縣に縣政を布く 産業疲弊を恐れて避難者取締 を助止すること ・總司令は地盤を楽園にするす。 ・總司令は地盤を楽園にするす。 が発見車、大刀食が統制と僕略 ・が発見車、大刀食が統制と僕略 ・があり、佐藤原長、久留島分食長 ・がからいた。 ・一、をいる。 ・一、のる。 ・一、のる。 ・一、のる。 ・一、の。 ・ の。 ・一、の。 ・一、の。 ・ の。 、 の。 ・ の。 ・ の。 ・ の。 ・ の。 ・ 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 義勇軍首腦部の決議

たので直に守備隊に上後十一時半城南が歩哨に

賊團逆襲 に向け

初旬來類發してゐ

海軍大將

| 一冊御輿贈に預り離有拜受仕り熟讀の上車見を左に述べ御礼の御検婆に代へ申検

思なる時代相を緩和する上に偉大なる效果あるべきを疑はぬのである。 上蔵の歌舞伎な。トーキー化したるやうな興味を置え、機度演んでも低むことなく以 程容喙の餘地なき稀有の教典と思はれ敬服の外はない。言う換へれば思 易くしかも極めて面白く誠意そのものにて に披瀝しつ、處世の活機を多衆の人に分り 流も多なあらんなれど、自分成功の虎の巻を率直 綴られたる「築えゆく道」は熟讀すればする

學習院教授 の迸りである。一巻三百餘真、始めから終 念に立脚した氏の大奮闘、大精神が漲つて りに至るまで、そこには天地に通ずる大信 惻々として人の肺腑を打つ。 一言一句、野間氏が血の滲むやうな體驗 石井 國次先生

関々として肺腑を打つ 事を繁榮させ、國家に貢獻せんとするものの必讀 吉松茂太郎先生 誰方ちスグ御購讀あれり 定價五十錢 鍾馗印 はかをなす害虫を絶滅せられよ 不潔の場所へ撒布して傳染病の 夏季大掃除に

一条え

のが然で監局でも極力能量の窓形して育十三人に選下してゐるが、一次年は完全デー其像、昨年は百六十七人

餘り香しからぬ

今年の果樹業界

讀後の御感想

害虫と賣れ行き不振

體験より迸る大人の言

工學博士

救護班愈よ凱旋

健闘九ヶ月、三浦博士以下廿四名

ける鐵嶺を出發

木脇曹長ら四勇士の

盛大な守備隊葬

十三日鞍山で嚴か

對橫濱高工戰 頑強に抵抗 遊擊隊增援

撫順勝つ

に匪賊

て盛んに銃撃が

得べき道を教へて懇切を極む。

北滿施療班

見當つかず

一 東が同家に對 を切斷

用を獅子吼せられ適切を極む。 雷々實に體験の上に立たるゝ大人 を高唱せられ、人類の大理想出現の道として、「大調和」の必 金銭問題經營問題を論ぜられ、進んで報恩の一念

その好個の範例を拜し、實に凱恩恩謝にたへない。 みを痛然するものであり、

えんと欲す』と云ふ一事を念願して居るものであるが、野間社長の倉き観験と言歌に於て、 『物質を忘れて 神に行かんとするに非ず、物質を買いて神に見 凶悪なる時代相を緩和

の言である。私は今日迄の宗教や廣世の道が、精らずれば天をのふ見て、地に即せざるの恨

品の手入法 衣服及調度

٤ 濕 匂

氣

ひ

力

安 强

申込衣第無代進品

とに捕はれては、愛難の異味さへも変形してしまふ。野間社長の前者『體験を語る』 新著『榮えゆく道』を拜受して、一層大膽に一層露骨に、 勞働界入時間制と云ふことも誠に結構であり、四時間制でも簡重結構であららっされどもソンナこ 會の實學を通して、有用感謝の生活に入り 發明界にかけるエデソン翁を思はせられる。 に於て、社長が、文書奉仕の世界にありて 死んだ机の上の學問よりも、寧ろ生きた社 時間を超越して奮闘して居らる、覺悟は、 田中龍夫先生 か

町修造阪大 店 商 吉 友 澤 藤 社會式株

٤ 1 お片所には しの

基小中大 形形形形

松花の主人松田さんも此老妓のかで誠に無の帯な塔通にあった

軍隊慰問金光教全滿所年

常成の野の野の野野は大変ないのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、

附屬地の

海

警戒嚴重

疏菜類の臨檢

安北道でしその旨意

長蛇の

避難部落民

龍王塘全村に

魔三元九十角

兒童野球大會

レラ傳播か

■地の漁犬干算験の妻王孫氏(■

分署を改編

一時中継の形であった戦争が要をを復活するに決定し、十三人な一般でも一十周年を記念するため野機とし二十周年を記念するため野機とし二十周年を記念するため野機とし二十周年を記念するため野機とし二十周年を記念するため野

は九日現在真正十二名、擬似二名連陽附屬地外城内に於けるコレラ

城内のコレラ

溶陽警察廳長

が徹底能防影響派のため目下野内でなっての被害甚大なるに鑑み之である。一次を表したなるに鑑み之である。

| 単級繁元である| |単級繁元である| |単級繁元である|

王仁三郎師自作展

明二日間衛地小學校議堂に然て開始などの自作品展覧會は十二日より二日間衛地小學校議堂に然て開

際長に轉任の頻地憲兵分の開隊長、少姓に昇進し銀

第三属掛線溝へ七十號九時ころ町を乗ります。 安東一安東一安東へコレラを持込えた

物價騰貴

師作品展脈ふ

要な無み諸精製を融むさ

宗教講演會

そのが多いが、今日 こて管口方面よりが である。

應援警官到着

日

お網帯へ匪賊

共同黨地施餓鬼

立ちった先の七道書

ト機便中であ

靖安遊撃隊の

|安東||芝罘を郷田して來安

に幕僚を集めて戦補の疾逐をなし年前九時五十分よりヤマトホテル

開原競馬會

軍事祭職官に軽補されたので十日

官挨拶

本庄軍事參議

吐瀉して死亡

中前八時自動車にて官邸を出費同 日直に乗艇が任する(寫真に領日 少佐)

N

ラ

-

五十銭から三個で開催して不動、 五十銭から三個で開催して不動、 をの同様が生態し髪神が取って居り

日田な真へられ郷

権を發送したさ

職を実践に

るや群り

遂に閉

鎖

米澤安東領事

日發歸朝

樋口少佐榮轉

六日旅順發 「安東」 画戦命念をうけて安東領 第十一日夜六時やから安義日満主 が十一日夜六時やから安義日満主 が十一日夜六時やから安義日満主 が十一日夜六時やから安義日満主 からで展かることとなった。

『安東』 失業鮮人教演の目的で設 心心を続けいよく、四日後成したかれてゐた安東六道溝の 鮮人授產場 称な開始した、差離り小 教官さらて計画の上 守備隊の異動

街

行案内で女

郷三島所な破壊してるた 軽前鍼條郷六島所職隊の外帯螺條

便衣隊出没す

に此次の日支事變に輕戦此間市民に此次の日支事變に輕戦此間市民

佐に進級下開職隊少佐さ

なつた氏は十六

收容でる記述である 採用してゐないが追々三千

▲八田鴻錦副總裁 十日來率

本村上滿線理事 同上

本山西同理事 同上

本山西同理事 同上

本中治領導 同上

本神吉領事 同上

本神吉領事 同上

本神吉領事 同上

本神吉領事 同上 來

學校教官歩兵中佐飯野野十氏が來順要塞泰謀標下中佐は山砲第九聯順要塞泰謀標下中佐は山砲第九聯

無順警祭署では十

精勤證書授與

地たる第七回に明揚げたるものと地たる第七回に関揚げたるものと

は窓に抗し得する

ものである、事毎に失敗せる脈脈 ・さ去る一日常城所際地な襲撃せる ・であば、翌日野に二百名を加へ一 ・である、事毎に失敗 ・である。

東の不老機構振りは際國支那の古書

接を訪れて頼か

日オーストラリヤ總領事)九日 安平線急行にて内地より來辛 感警部補は十日着任岩礦其他を 感警部補は十日者任岩礦其他を 事計新任挨拶をならたが當分外 野監督係を受持つさ 射散兵壕ル視察せる自警艦、警衛市の外殻十五箇所に監在する 散兵壕清掃

瓦房店警察署では八月十

して訓練をなら午

※と精性力の

警察定期召集

店

度の脅め原販整選に支険を来す機な 一座賊の楽襲の場合散長増イライ 経、唐、穆、王、徳(以上 ・ 大田、塔尾、岩尾、緒上 振田、塔尾、岩尾、緒上 振田、塔尾、岩尾、緒上 綠

中ので近く一概無波染の各陣を傾くを構めみにても相當の金額を要する無質智器策を考先中であるが、総算際 - た動くこと 二十六日の 遺物會にて記録せの者は他人の迷惑を構は ★ な保険をさんを訪ねる。そこでまださか何さかいこやまたさか何さかいこやない。 を表した別なやつたかれこやは、する者、そこでまださか何さかいこやは、またさか何さかい。 び大内署長転機探機等建模法につ が大内署長転機探機等建模法につ が大内署長五十名の定點召集を行 き炎熱な紅

増進をは

か

既然運動を開始さしめ食物療退逆

に食欲増進する事は大蒜の健労で

▲適應症▼

胃腸、便秘、下痢

喘息、威胃

が夏季の腎腸の分泌酸を促進させ硫化アルリールなる一種の指数分

力を立意確認してゐるその主威分

三千枚の一銭舗貨を一々一 安 無線に於て法要な警むさ 無線に於て法要な警むさ 無線に於て法要な警むさ 無縁塚の法要

食肉座談會 脏頓 放送

る結構機能の原理と進歩せる現代科學の一致は網界の

「大七口に初めて見出されたと言う

食慾不振、精力衰 病後、産後の衰弱

賞家 朝日前八香地八、六、二 第二二〇一八番 中 第二二〇一八番 中

食家 山縣通一二五菱四十圓 小川洋行 電四八二

へた人、寄生蟲害

貨家 酒

- お切 長も敏速に 場合戦速に

大蒜の臭氣

抑制を

最の配合によって
動脈内壁に最も有勢に作用する
如くオセロを解析した
ものあり
要権研究所では
多年研究の結果
これら大蒜成分エッセンスのみ

議番記長、小川地方事務 も随言ではある。 を撤出して更に其の上漢法諸島を

精力の

比例すると云つて過言でない

彦君が出生

抗病力、思考力

してあつた心雷 腕巻八型時計黒 (五一)は九日 《鄭氏方では』

二氏の送別會

市中を維が頻りを通過である。 たな

かに就いて實物でお試めし関ふ為めに本 オセロ三回

生れるといよ迷信のやうだが優談となつてれたものか、どんにくの臭気がプンプンし 奉天通信・MK生

落ちる後を再び小面に取る、その後は 制前の水葱から小金へ在いで、柳柳 を で し し と で で も で を で も で も で も で も で も で を で は 更 本 で も で を で は 更 本 で も で を で は 更 本 で も で か に し 男 き 棚 雨 期 は 町 腸 内 の 元 蔵 か 展 で は か 任 し て 置 け ば 解動が 係 度 に 養 化 で す で 後 服 が 希 と 休 で か 任 し て 置 け ば 解動が 係 度 に 養 と な つ て 若 し 其 の 機 に か な 任 し て 置 け ば 解動が 条 と に 養 と な つ て 若 し 其 の 機 に か な 任 し て 置 け ば 解動が 条 と 脱 で し す で あ る 。 夏季胃腸病 一時的强精

け送附すれば没要無利で急送され 優をお試めし下さい。

洋行

古本の御用は

開警房へ電四三大二番

修理、塗換一切責任保證

子の出來るといふ事が第一條件である。 「生大したもので、子供のない人、子 「生大したもので、子供のない人、子 「生大したもので、子供のない人、子 「生大したもので、子供のない人、子 「生大したもので、子供のない人、子 入蒜から ラマ寺の佛崇拜 子が生れた

年齢の老苦 と生理状態が高さい。 「た病力、思考力」ける程旺盛な人があるかと思ふとを変せるを若朽と を変せるを若朽と を変せるを若朽と を変せるを若朽と を変せるを若朽と を変せるを若朽と を変せるを若朽と を変せるを若朽と を変せるを若朽と を変せるをおしても活動力に於て叉 云 があるかと思ふとを変せるを変せるを変せるを変せるを変せるを表しても活動力に於て叉 云 を変せるを表しても活動力に於て叉 云 を変せるを表している。 を変せると思ふとを変せる。 を変せると思ふとを変せる。 を変せるを表している。 を変せると思ふとを変せる。 を変せると思ふとを変せる。 を変せると思ふとを変せる。 を変せると思ふとを変せる。 を変せると思ふとを変せる。 を変せると思ふとを変せる。 を変せると思ふとを変せる。 を変せると思ふとを変せる。 を変せる。 房神震数録もこの一圏でこの甚 感じられない不幸な人もある近 本生ずるのである。 関って老人と を生ずるのである。 関って老人と を生ずるのである。 関って老人と をも内分泌促動補充の宜しきを得 ができる。 硫線分泌物の る原因であるが、実験の蚕弱は最 精性力缺乏 被選され際であつた、これを被選され際であつた、これを

轉する事が出來ないのと際じであ れずに電流も振じないで機械を連 活を振じないで機械を連 影者は勿 が悪ねられてゐたが今度オセロ桑 教研究所で多年苦心研究の結果創 を研究所で多年苦心研究の結果創 みを抽出し加ふると優勝魔魔を見しなれる。オセロは大義の主成分の が皆な臭気が強い やその後群小大三階の機出を 等の東法高貴栗の配合により られるより寒ろ生大蒜を嫌いたり は生大蒜には比較にならぬ程 馬め郷人子

殊に無臭の **貸室** 拿料四圓以上各種 動前許 **貸間** 六叠頭付 **貸間** 楓町百二十番地 下宿 一食風呂付金二十風 一大連二大 電話八二二二 松

譲店 度と 市内急比須町印 西公園町六九 クサ 大連沙河口大正通八五三共商場 不思議に良く効御試あ 信養町市場正門前(木村屋購) 名

四六九二番 電二二六五九 協昭 洋 行 電二二六五九 協昭 洋 行

金融 信用食金煎給 医七六九一番

香(急比須町除留場町) 大連市祭町」香地祭町ビル 大連市祭町」香地祭町ビル

永島電二一六七八

電話 保険郵便提置スグ金融 短期 (利) 大学社 電話三大八六番 中日洋行 電話六六八六番 中日洋行 電話六六八六番 中日洋行 電話六六八六番 を続くる表慮更せずさも では、大学社 電話三大二、本番 (大学社) では、大学社 電話三大二、本番 (大学社) では、大学社 電話三大二、本番 (大学社) では、大学社 電話三大二、本番 (大学社) では、大学社 電話三大二、大学社 (大学社) では、大学社 (大学社) (大学社)

登家 是石幣向小山滿碗宿舍數 京然四四一五 信奉町三年半了

投賣

は家 ・各種水便瓦斯風呂ス ・大くのでは、 ・たくのでは、 ・たいでは、 ・たいでは、 ・たいでは

大勉

三面で、三階襲室事務室職

一つ西辻北大電六〇二三東陽南會 世界新典の8名料、ハガギ、廣使用新使、利用廣範 大連西公園市 電話六五三 大連西公園市 電話六五三 大連西公園市 電話六五三 ミツワ附添婦命 印刷と厚買

派遣

ミシン上二葉町六紀の國爆質 方町五ノー七河野電二二五八四 方町五ノー七河野電二二五八四 大町五ノー七河野電二二五八四

東京 高級住宅開補地にこて庭 東京 初音町大一地下等工作学が 愛元大型で要子魚 愛元大型での一方 村村 愛二大圏電四八一五 矢 代 村高浦町八九、 風呂床間 で語八六七五 思給 年全在郷軍人の方に極秘 ・ 立替利子一分以下 山縣 ・ 立替利子一分以下 山縣 賃電 語あり

統的に我々の幾何。 下年來是溫最適の度要だる事は傳 である所であ

育腸内分泌液の促進をなす

胃腸の衰弱

退だ権力を

で全の実際が何識としては、夏季 命を保つてある事質である。でその実際が何識としては、夏季 命を保つてある事質である。 スパがけてよい篇 **馬段の戦
原状
脱が**はれてあるこれは 人が優勝で國民殆ど全部が解病長して肺病や胃腫その他病弱に悩む

にも離明づけられてゐる實際大蒜

あれとれといろ / 一無駄な要形を をお用ひになる必要は細数になく 要も質明な方法は矢張り自然概念 で一般をでの進步とを挑画せしめ で出來上つたオセロを禁語版せしめ で出來上つたオセロを禁語版せる。 大いに緊張しなければならぬ、後大いに緊張しなければならぬのは常然の話を表しい話でくなければならぬのは常然の話で

並三拾錢增

物別者はもとより 徹底者も を は 1000円 1000

得る等の競技を見現代榮養系と酒の御歌を使し進寒に最も耐へ その化合物は皮膚から多く排

高。即ち食飲増進は精力増進で凡 を開かるのである。 和服 裁縫住込見習十名墓集 午前は九時午後は五時新塚洋女子 店員入用十七歳より廿 後無書携帶本人來談 姓名在女外 務員募集經驗の有無不 小店 最入用十五六義養無書 日預町九六 貸衣 製 川陸町

貨衣 禦

電話と金融 二五九五

市内目振きの場所飲食の儘譲る

| は薄謝を早て電|| 〇四へ 完點皮膚病あり御知ら

賣賣

電話二二六四五番

牛乳 牛乳 パタクリーム アイスクリーム 産婆 內藤老子 パタクリー

類盤 の御用は 天帆高級紙生漉お使 白帆高級が化粧紙 **産紙** 機中に家庭向徳州の牛鹿

吉野町 一萬堂 電話七

日亲内

金金四國五指

(六)

疫豫防、消化、食慾增進、抵抗力の増加を同時に奏効す 弛緩を直ちに回復緊張せしめ適量の胃液の分泌を促す。故に惡 惡疫流行の現今、朝夕の仁丹御愛用によ 一丹は殺菌力强く、胃腸の本質に活力を與へ、機能を旺盛にし り常に胃腸内を無菌

狀態にするが刻下の急務!!



口中香劑

胃腸の保健

銀粒仁丹三十銭包に無代添附

世界的の

護身要藥

夫にすることが**絶**體の要件 盛夏の衛生は先づ胃腸を丈 ある。 越した健胃効果を發輝す 日まない。 仁丹の御常用をお薦めし 故に此際に是非、

大なる賞賛を博し居候 に成り「建國デー 施し輕便にして美術的 大満洲國々旗の五彩を 」の記念品

大粒仁丹

特別包 三百廿粒 包二十粒入 包 六十粒入 包 四百廿粒

軍來征

十二組參加

愈よ爭覇

戰

大機計制は行渡つたからもう人大機計制は行渡つたからもう人で未がらう長春に流行した原河は附郷地で城内との境にある朝鮮人町にあるやうだ。なほ長者の患者で注射ならて権病とたものは一名だけである

赤十字救護班

山本、松岡爾氏盃 全滿鐵體育

は女子へ

ホール大會

1十一日午後、日本の大変し

日には東天智蘭司合部の護衛兵 東天城内のコレラに続人場無し

男子士一組、女子二組の

部護衛兵罹病

南東城を館じ二波、十四十大連県 本二日午後八時大連縣に郷養、市 十二日午後八時大連縣に郷養、市 中二日午後八時大連縣に郷養、市 中二日午後八時大連縣に郷養、市

大〇変人の前型目分)十一円五〇変人の前型目分)七一門本〇変人の前型目分)七一門

奉天警備司令

玄關荒し

してノ

方。高の表

リ合つて来だがこうで学覧身ブラ 四番田中(英)三番縣原檀本、

に二百四十以上の急なビッ

兵匪海賊化

全市民不安に驅らる

、公安局、水上公安局、日本軍電話回転での機会、土地、家屋、て徹東と得る豊変剛とた叉局院に出し纏ての機会、土地、家屋、て徹東と得る豊変剛とた叉局院に出し纏ての機会、土地、家屋、て徹東と得る豊変剛とた叉局院に出し纏ての機会、土地、家屋、で徹東と得る豊変剛とた叉局院に対した。

鳥取の久松少年赤十

の同

行政長官より公布す

は十二日午後四時から※天郷 た*東天卵童區織口英熊氏の で、大瀬天明童區織口英熊氏の 因に社員會代表与華優に列席の智

散兵線から

の機能をの如し 各國の得點 競技(男子の部)

(選手機数二) (選手機数二) (選手機数二) 五五 二二點 三二點 五五點

六分四三种

カナダルクー(粧差一軽)の優勝で確定した。

水災非常取締令

英國ケルー 六分三四种

がら暴露しつ、ある市内不正統織 分品及び呼ばれて明みに曝け出されんさした 目下殿電町店に大連署市法保の活動によつて 揚げ同店主版では、連署市法保の活動によつて 揚げ同店主教では、 かけ内

と手紙 たにざる正木保雄(か)は 字團から 志少年へ 手配中であるが未 店舗新祭中は 特別廉一英引します 0

患者を養生(内五七名死亡)

チチハル下火

身の上の事親切に判斷す

見龍子亦る



減少と一日本均二、三名の患者を が最近二、三日は患者養生般順大

所在 初音町二二〇番地に至る 第三 回理想的

F6.3¥31.50-F3.5¥91.00まで 多種入荷

大連市ナニフ町(イワキ町の角)

センボウビルデイング五階

所斷易連大

二萬圓競馬

所在 初音明二一五番地よ **資却複数** 五棟 新築一戸 野地中七年第 新築一戸 野地中七年第 まり九十五年第 より九十五年第

幸運者

等は不明

體化

、なり十日質樂部より計可された新作な電源會社の設立を見ること コレラ 間島に入る 忽ち死亡州名 大連競馬優勝市開年記念さして大連競馬優勝市開発記念さして 判明しないが、十一日までに判明心さなつてゐる一等陰漢者は未だ た二等以下の常選者は左の通り

福牌軍手卸賣

山本洋行

多物見本申込募集

帕來高級緩粉真輸入 斯泰 海 病 數 特 約 販 臺 店

大連市大山流六十三番地

鴻業公司

申込被下度候多物見本御入用の方は店名捺印の上至急御

洋服商各位

▲四等補資四十個市內壁德衡三十四年內自集所八一 宮田 中国 六十圓市內元町二四一

羅府から呼びかけた

吉岡參謀强硬心

石本氏の引渡要求

ける熱河側の

會見

で取り向を飲める見込で引機を取

注射行渡り

大丈夫だ

長春のコレラ

を を を さころである並に 養が管理されるこ思ふ、百の使 を さころであるがに 真質の間様ある関係 鞭和である を はるよりもこのスポーツ交換こ となるよりもこのスポーツ交換こ となるよりもこのスポーツ交換こ となるよりもこのスポーツ交換こ となるよりもこのスポーツ交換こ となるよりもこのスポーツ交換こ

外交を

萬圏を受領した際暴力圏二三十名なは最近在一帯管護済利明し命三 禁百國不不肯雲察三四渡邊 等百個市內沙見町一二松田傳 るどの噂があるので大連

部で候栗十八像被素干較百圓に塗し リカイ に地頭事物所、大連曝等に売ら廻 サー日午後二時即宅に居るのを奏 リカイのな大連書利事が援知し リカイのな大連書利事が援知し

お言さになったが、歌歌者は襲めることになったが、歌歌者は襲めて十一日便樂

たなく、反つて之等を課防し縁る作用は、最もつて循連線炎暴丸炎等を併設する如き休れば斜 四炎三作用の敏速的催にして、治療期間を極端によれば、治淋剤としての最重要點たる深速数率 る程度)の極少無にて、

日東 築化學研究所 買ひよい店・

羅粉商命竹馬洋行 地所 京都市鳄梁師通鉄室町西入 紫 東京市京橋属堡座 四丁 目 大阪市東區安土町 四丁 目 振替口座大連一三三七番

ラオンギン

局所新藥

服はユルヤカに

御誂へ部とレデーメード部 常に最新流行品雙富 ラ 丁子屋洋服店

吉成公署は依顧方前の水雪穀漁の ため財政・十萬元を支出し新京分 ため財政・十萬元を支出し新京分 は保管の粟および食職九萬人二十 日分を東支南部線の開通次第ハル ピンに輸送の準備をなし張噪時秋 ピンに輸送の準備をなし張噪時秋 の東部では、1000年間の東部では、1000年間の東部では、1000年間の水雪穀漁の 水害救濟 仏蘭方面の 吉林公署が 實橫 業 0 パッテリト 西畑 島本 0 0

0

0

0

1

1 0

2

武

3

0

0

1

1

0

5

0

理

(可認物便或在三第)

列車襲擊

へ連寨附近で

厳重に警戒~

かてある。

新市街安全

その後の營口方面

話一は事場以來二度目である『安東電

彈痕四發

伊藤氏の制服

が好き危險はまつた、警備は巡洋・地域をかっ、便し新市館な難はあた。他し新市館な難はあた。十一日午後三時三十分國際運輸入

ほ匪賊三千人履るるもの

努力中でが四五日中に完成の見込

歌便同島が関いたこころ一面の血 に高級病院へ収容手能ん をたいが強丸は融鉱ル機に貫通して したが強丸は融鉱ル機に貫通して したが強丸は融鉱ル機に貫通して したが強丸は砂鉱ルでは、一方この をたいが強力は砂鉱が機に関連して

方法を研究中である 【新京電話】 聯絡の上救済事務にあたらしめる ド浸水せず、貨物荷繰甲で応前浸 ・ 「「一」では、「」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「」では、「一」では、 極司令の布告 被告少く國際駐在員無事 ツテリ

京#

第二組 無機關原チーム

▲中央試験所沙河口研究所子▲鞍川製護所製造課チーム▲鰕道部軽輝課チーム

るものあらば一律に列刑職に乗じ掠奪、規劃等を 叛亂者は死刑に處す

◆發

行

十一月一日

◆豫約締切

八月廿五日

(正價

金二十八圓

良民に對しては保護を加。紫語を放つものは酸罰 無山本条太郎、前部總級松崎洋石 東するここになつた 東するここになつた

▲从事課チーム

るものは懲罰に處し財

特電十日發

ロサンゼルス

エイ

一戦で

も堆水 し谷地に被害がある線繰り あるが緩緩解より案天省へ器に変 した正式報告に使れば同縣下宿佛 した正式報告に使れば同縣下宿佛 であるが緩緩解より案天省へ器に変 が開め、 本子九百四十五畝、被害人日一萬

鐵嶺縣下水害

日本

早大ク

が力漕

一後九時安東下軍後左腕削から

職務を遂行し

四時半開始されたが、エイト

漕艇エイト強選

リ躍いが河ミ海ボナースの慶光な千米の開発に

は一総泉中の差さなつた日本は千 米では三艦泉中の差さなつたがラス 米では三艦泉中さなつたがラス

ヨット米優勝

時夜八時半國際人報によれば哈

國際倉庫浸水

陳防すべし・は特に衛生に注意し悪疫

敦化に電燈會社

トのスターソラス六回戦結果

拳銃密造

銃砲店檢學

さる

不正密賣は

果然進展

三名(秘養)長齢二名、八酸蝦(海鰕衛中縣人電によれば十日帰願

東京市外大崎町桐ヶ谷向原五五 旭農園家禽部で、東京市外大崎町桐ヶ谷向原五五 旭農園家禽部で、東野竹村、大の町谷多家で女子供にも多数個へや、大の町谷多家で女子供にも多数個へや、大の町谷多家で女子供にも多数個へや、大の町谷多家で女子供にも多数個へや、大の町谷多家で女子供にも多数個へや、大の町谷多家で女子供にも多数個へや、大の町谷多家で女子供にも多数個へや、大の町谷多家で女子供にも多数個へや、大の町谷の大崎町桐ヶ谷向原五五 旭農園家禽部

てゐる【水深湖電話】

危急を報ず

橋口殉職社員を表彰

満電の手で 本線が部チーム ◆線移部チーム ・ (三回戦ね以て轉動を決す) なほ第一回の擁護は監目観行かこ なは第一回の擁護は監目観行かこ 第二組 全職選工場チーム 会職運動方案務所チーム をは一工作課チーム をは一工作課チーム

滿洲國政府より委託

4

◆ 希信所・銀行・會社は勿論 ― 校園工業者の 本実務工業者を一日瞭然からとしるのが他の 本実録であります、比要求に確じ内地の凡ゆる を要請するで、比要求に確じ内地の凡ゆる を要請するで、と要求に確じ内地の凡ゆる を要請するで、となった。 本実録であります。 一四一阿田龍市建大 所信興國帝

◆豫約特價 金二十五圓 ◆は書は「本全國及び領土内に本支店を有する 銀行會社、資本金五年國以上)に就き其目的 ₹ 第七個人)の關係會社、各門の 第七個人)の關係會社、等記せる治療なる。 が七個人)の關係會社、等記せる治療なる。 が七個人)の關係會社、等記せる治療なる。 が七個人)の關係會社、等記せる治療なる。 が七個人)の關係會社、等記せる治療なる。 を表し、一本全國及び領土内に本支店を有する。 u ĝ 装

二六四

想 的 法 辭 典

00

「交が殺された後、親はその理場」

公開の疑惑のひ

多

富潮

(373)

、落ち着いて語り響いた。

東京藥院

は兄批三の気に層間を行たれて ナニセハナハセ

--[4]-

五階にかけ上つたのですが、そのためは、父の家に別びこみにの穴から自分も洋館に別びこみにの穴がら自分も洋館に別びこみに

をつて――遠ざかつた冷悸な鯉でなって――遠ざかつた冷悸な鯉でなんが をへて見るさ、果して春木さんが

| 今宮 三郎

八月十二日 スリナニ日

H

▲滿蒙史講 沽

は、誰ら父な教した犯人な春木され、誰ら父な教した犯人な様のであればかさ知つて

オブザバーごきん、帰盟へ口を出目の上のコブ程聯盟いやがられる州 森園 芳月

阪大 堂 光 和 京東



御引立に酬 上場では皆 註文



るすに足の好恰いよ

足夏助为

るころころうる

比類ない優秀フイルム コダツク

新ヴエリクローム

((セールフィルムフィルムハックの二種あり)



お馴染の赤黒縞模様の黄箱入り敏感なゲエリクロームフィルムは 光線の具合に観着なく雨の中でさへハッキリした寫眞が撮れます 天候の暗量に拘泥する必要のない、萬能フィルムです ヴェリクロームフイルムメックは獨特のイーストマン製で支那輪 出品さして特に全金閣製の容器で保護されてゐます 此の新しいパラクの特長さては取扱至便部分的現像容易・フイル 全金閣箱入り新ゲエリクロームフイルムメツクたコダツク販賣店り でお求め下さいお馴染の赤黒縞撞機入り黄箱に入て居ります コダツク販賣店又は下記で發賣

イーストマンコダツク會社

大連市西達(常監稿面広掛印刷)











